



E-TYPE



パック⑫組立ガイド

ステージ①①運転席ボディードアフレームトリム

ステージ①②助手席ボディードアフレームトリム

ステージ①③メイン基板など

ステージ①④ロールオーバーリン

ステージ①⑤左リアライト・ギヤシャフト・左フロントバンパー

ステージ①⑥右リアライト・右フロントバンパーなど

ステージ①⑦ボンネットアンダーパネル

ステージ①⑧リアエンドパネル

ステージ①⑨リアバンパー・リアナンバープレートなど

ステージ①⑩エキゾーストパイプ

● 組み立て前の注意点 ●

① 予備ネジが付属しています。予備は必要本数+1個です（例：2本必要な場合には「×3」とパーツリストに示されます）。

② 異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。

③ 複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネ

ジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。

④ ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。

⑤ 金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。爪楊枝の先などに機械オイルなどをほんの少し付けてネジ山に塗れば、スムーズに締められます。

⑥ 右側・左側は座席に座った位置から見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

ステージ⑨1 運転席ボディードアフレームトリム

運転席にボディードアフレームトリムを貼り、運転席ドアをボディ本体に取り付けます。



ステージ⑨1 パーツリスト

名称
運転席ボディードアフレームトリム
ネジAM08×3



運転席ボディードアフレームトリム



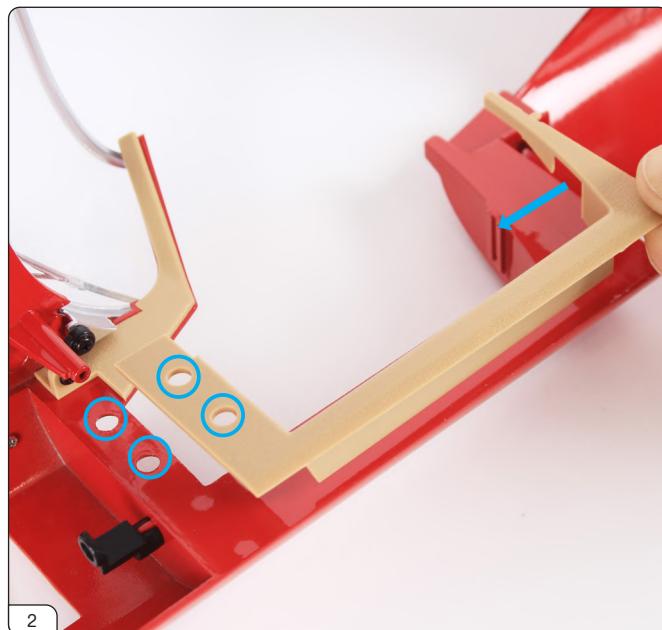
ネジAM08×3

ステージ⑨①運転席ボディードアフレームトリム

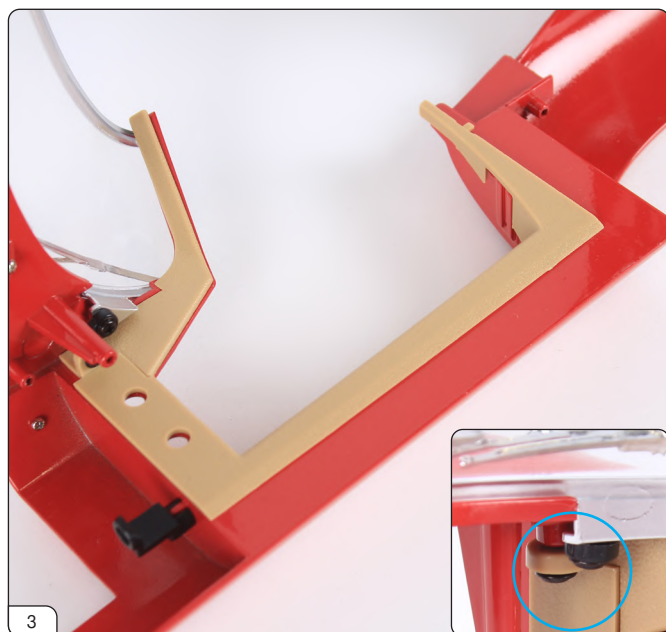


運転席ボディードアフレームトリムの取り付け

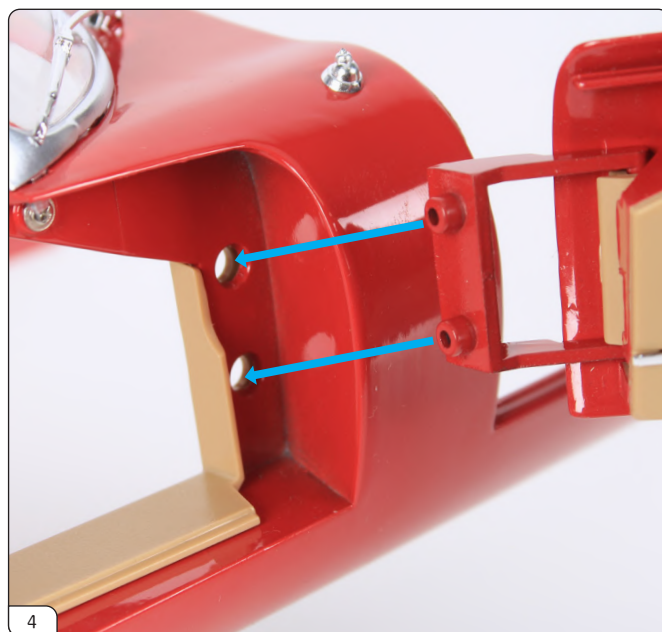
ステージ⑨で組み立てたボディ本体とステージ⑩で組み立てた運転席ドアが必要です。



運転席ボディードアフレームトリムを運転席の内側に合わせます。合わせるのは、運転席ボディードアフレームトリムの2つのネジ穴（青丸印）と長方形の切り欠き（青矢印）です。



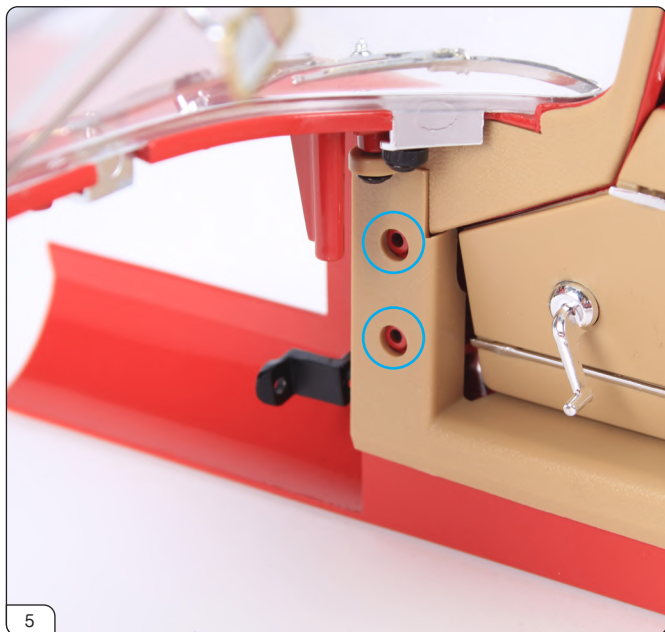
運転席ボディードアフレームトリムをはめ込みます。ネジ（右下小写真／青丸印）が邪魔することがあるので、注意してはめ込みましょう。



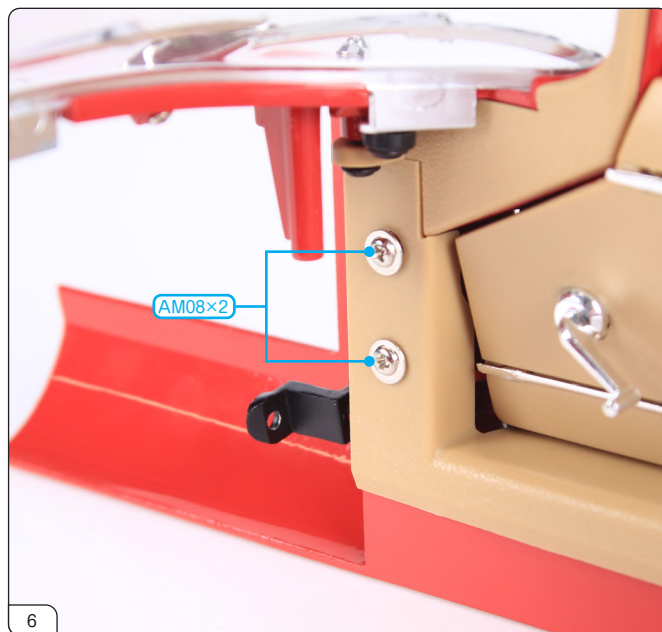
運転席ドアの取り付け

運転席ドアのヒンジにあるネジ穴の突起を、ボディ本体の対応する穴に合わせます（青矢印）。

ステージ⑨ 運転席ボディードアフレームトリム

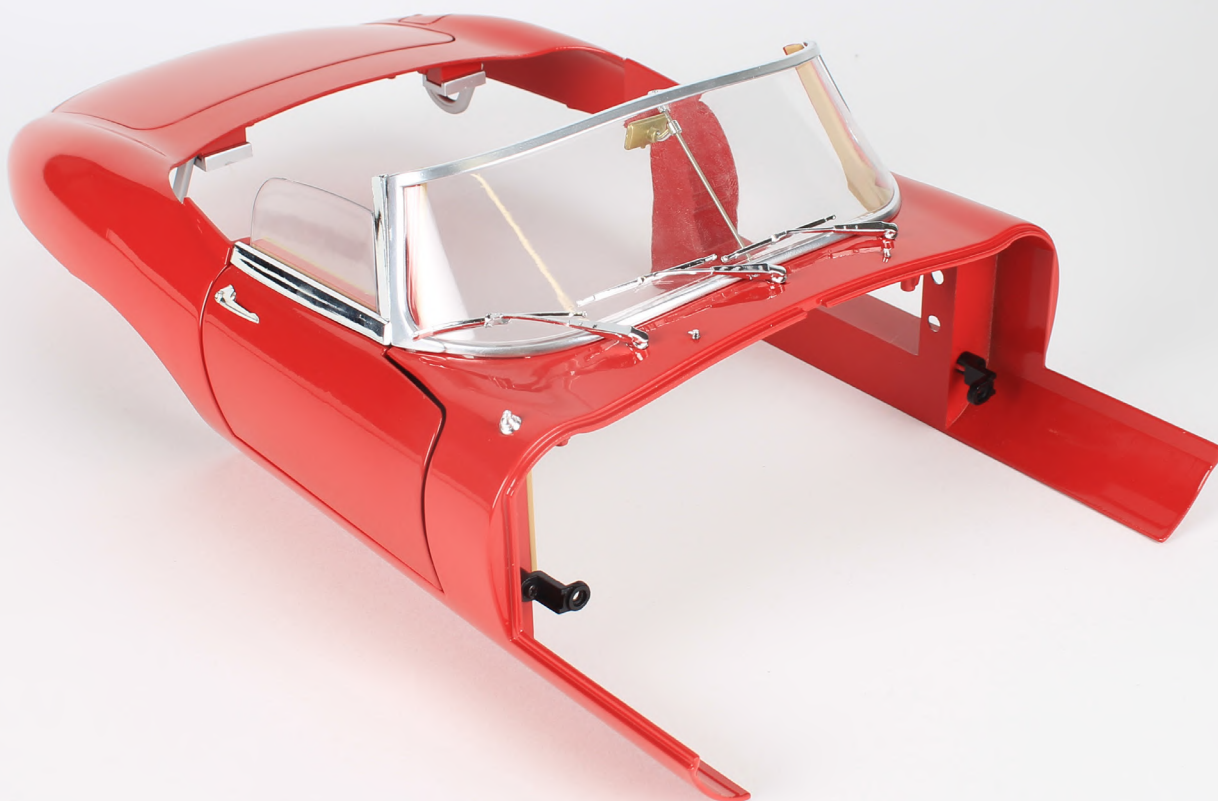


車内から見たヒンジのネジ穴です。青丸印をネジで止めます。



運転席ドアと運転席ボディードアフレームトリムを押さえながら、AM08のネジ2本で固定します。

ステージ⑨の完了



ステージ⑨助手席ボディードアフレームトリム

助手席ボディードアフレームトリムと助手席ドアを取り付けます。さらにボディ本体にエンジンとダッシュボードを組み込みます。



ステージ⑨パーツリスト

名称
助手席ボディードアフレームトリム
ブッシュ×3
ネジAM01×11
ネジAM05×3
ネジAM08×3



助手席ボディードアフレームトリム



ブッシュ×3



ネジAM01×11



ネジAM05×3



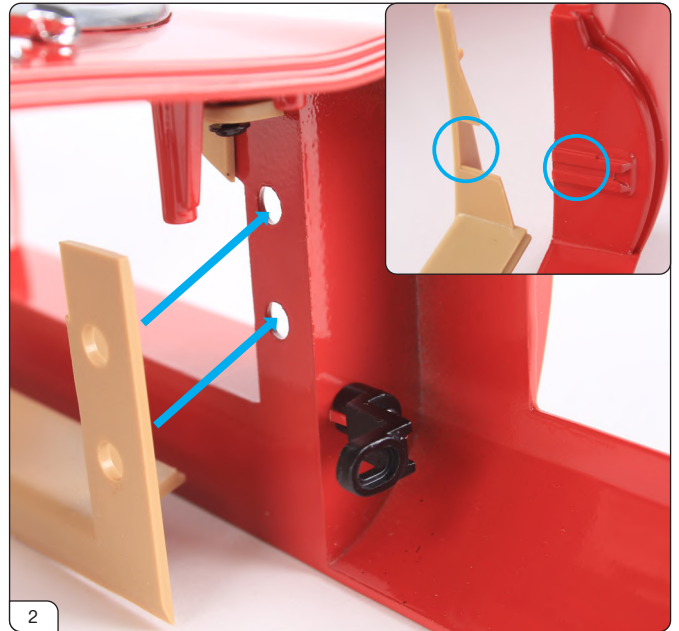
ネジAM08×3

ステージ⑩助手席ボディードアフレームトリム

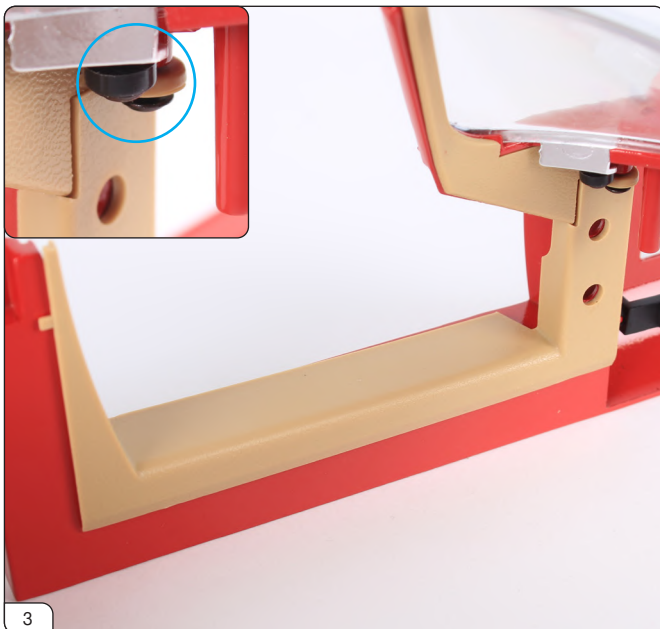


助手席ボディードアフレームトリムの取り付け

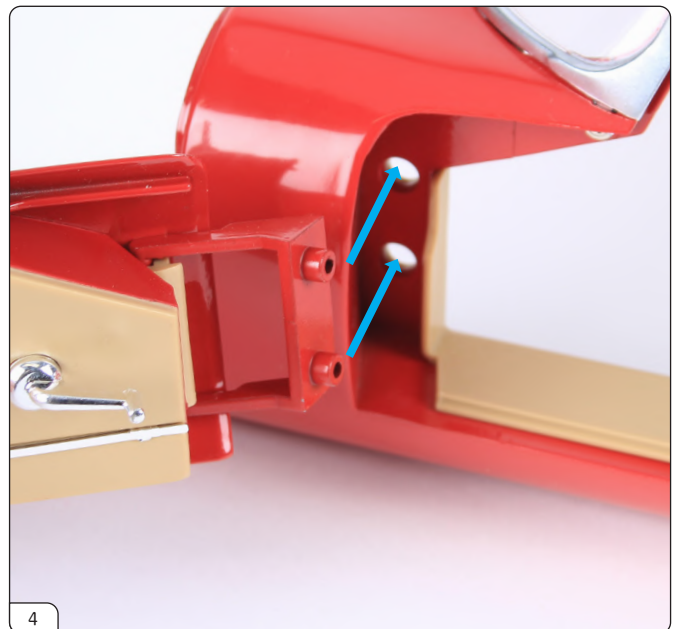
ステージ⑩のボディ本体、ステージ⑬の助手席ドア、ステージ⑥のダッシュボード、ステージ⑥のエンジンブロックを用意します。



助手席ボディードアフレームトリムを、運転席と同様に助手席の内側に合わせます。合わせるのは、助手席ボディードアフレームトリムの2つのネジ穴（青矢印）と長方形（青丸印）の切り欠きです。



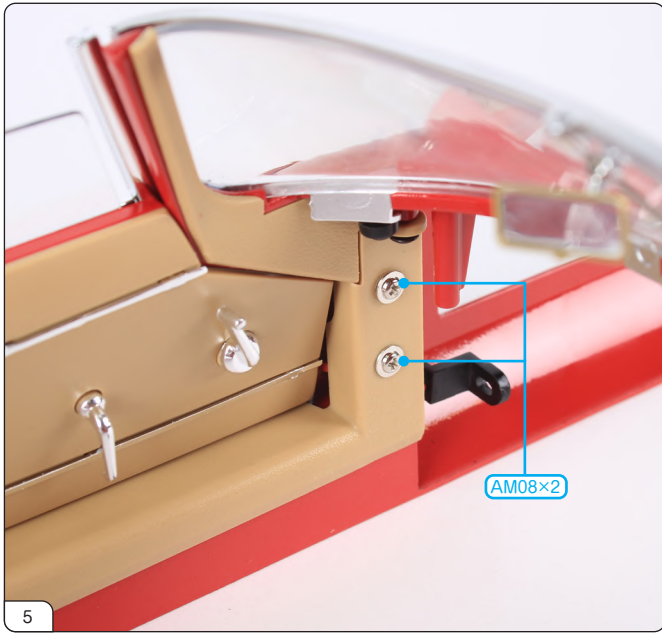
助手席ボディードアフレームトリムをはめ込みます。ネジ（右上小写真／青丸印）が邪魔することがあるので、注意してはめ込みましょう。



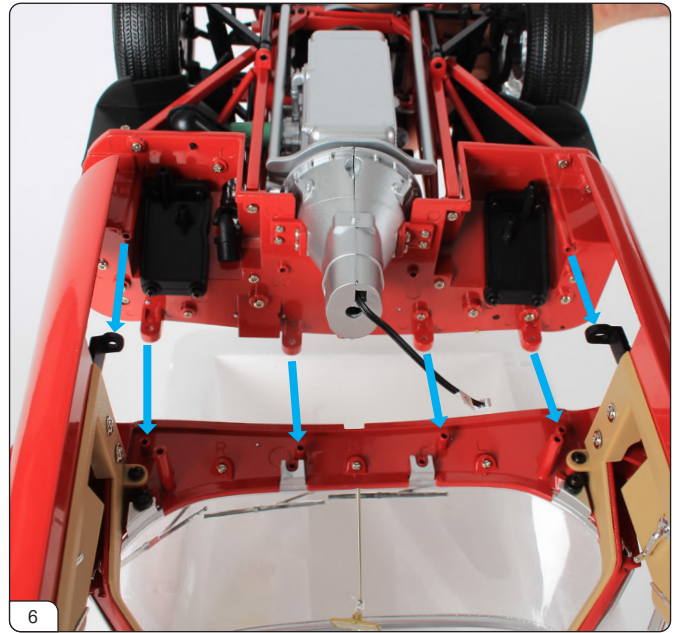
助手席ドアの取り付け

助手席ドアのヒンジにあるネジ穴の突起を、ボディ本体の対応する穴に合わせます（青矢印）。

ステージ⑨ 助手席ボディードアフレームトリム

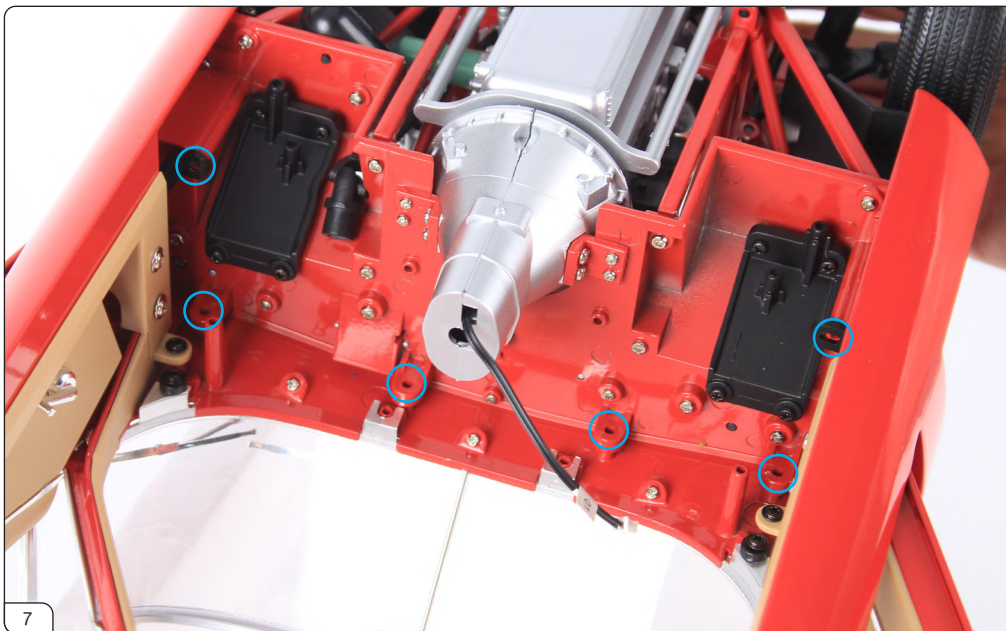


助手席ドアと助手席ボディードアフレームトリムを押さえながら、AM08のネジ2本で固定します。



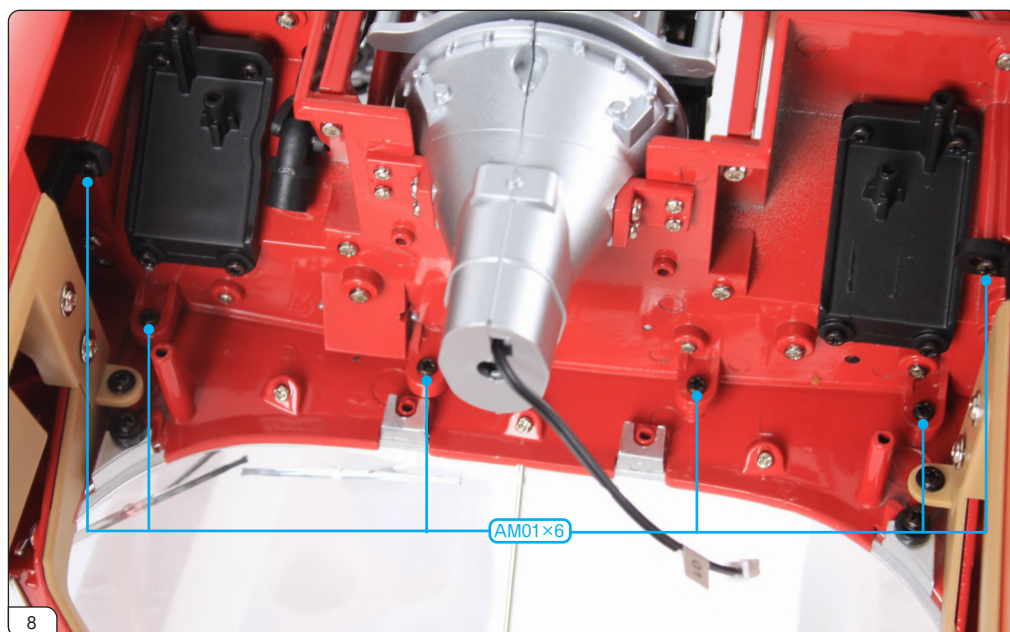
ボディ本体とエンジンブロックの合体

ボディ本体を裏返して、エンジンブロックを合わせます。合わせるのは青矢印の部分です。これまでと同様にパッケージのスチロールなどを土台として、塗装を傷けないように注意しましょう。

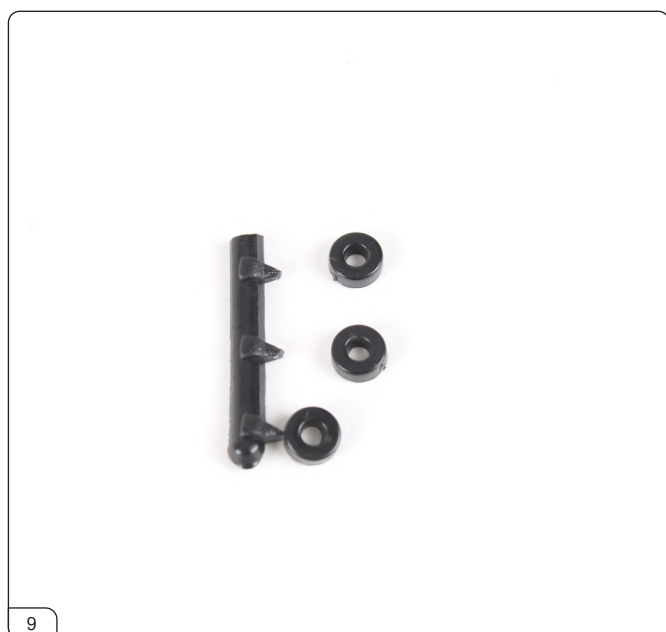


青丸印のネジ穴をすべて合わせます。

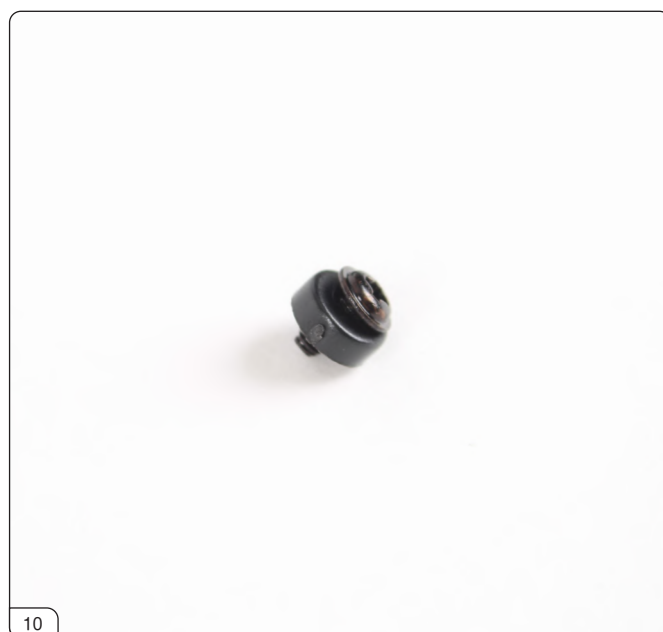
ステージ⑨ 助手席ボディードアフレームトリム



AM01のネジ6本で、エンジンブロックをボディー本体に固定します。

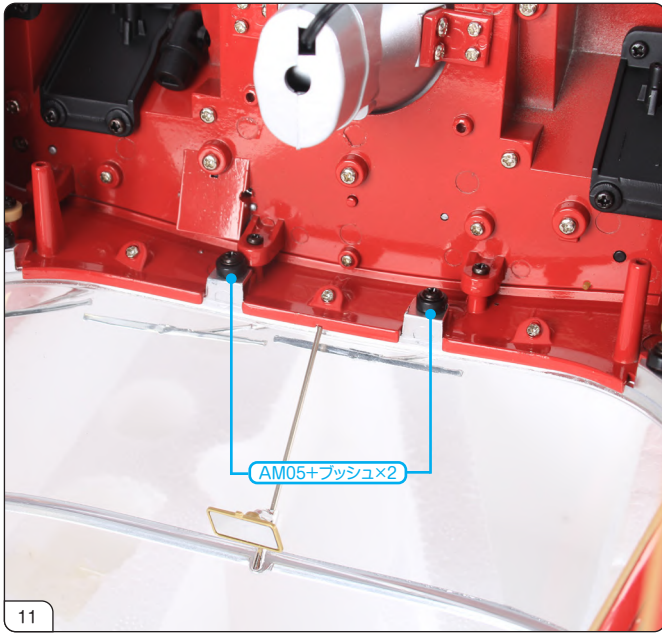


スプルーカッターやニッパーなどを使って、2つのブッシュをスプルーから切り離します。

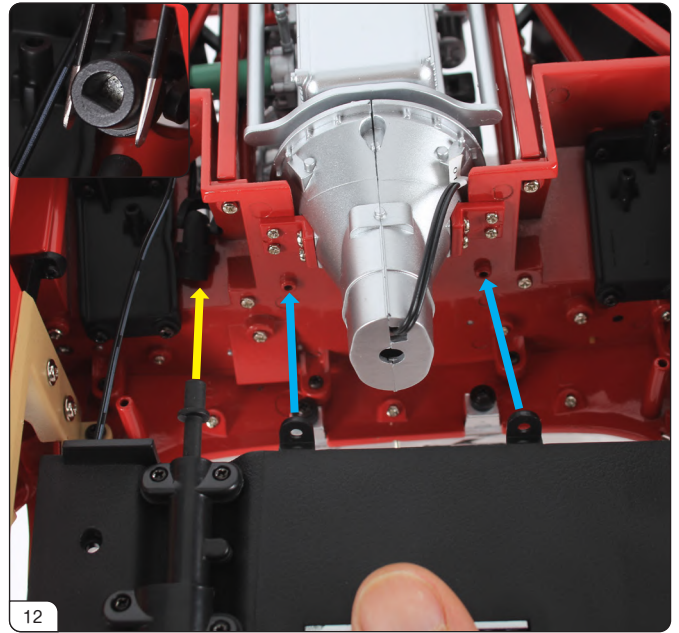


2つのブッシュにそれぞれAM05のネジを差し込みます。

ステージ⑨ 助手席ボディードアフレームトリム

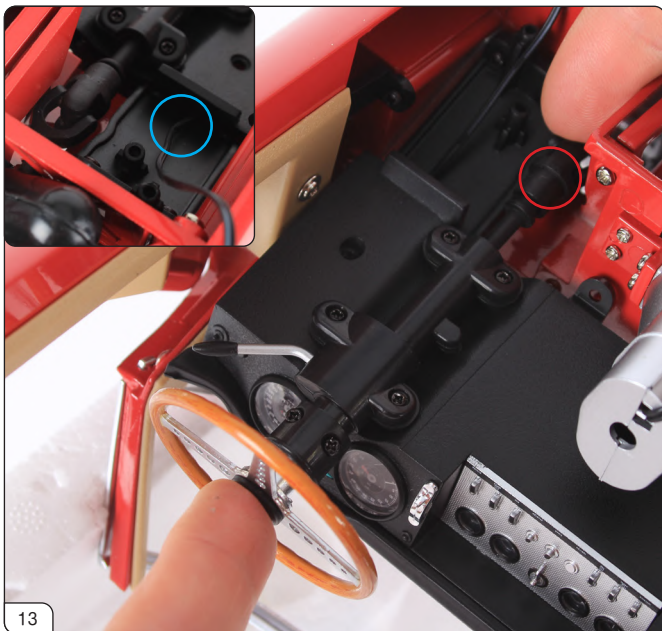


フッシュを差し込んだAM05のネジで、ウインドスクリーンフレームの中央の2つの穴を固定します。

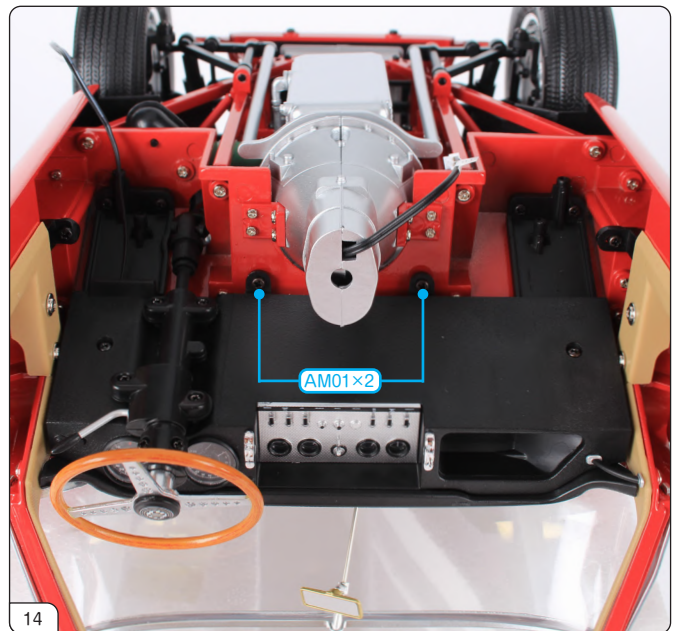


ダッシュボードの取り付け

ダッシュボードを固定する穴は青矢印の2つです。ステアリングコラムは、前輪を制御するコラムと一致させる必要があります(黄矢印)。



ダッシュボードをはめ込みながらD型プラグと切り欠き穴の向きが同じであることを確認して、ステアリングホイールとステアリングコラムを押し込みます(赤丸印)。また、ダッシュボードから伸びた配線が、開口部を通っていることを確認してください(左上小写真/青丸印)。



ダッシュボードをAM01のネジ2本で固定します。

ステージ⑨助手席ボディードアフレームトリム

ステージ⑨の完了



ステージ⑨メイン基板

ライトなどさまざまなギミックを制御するメイン基板を取り付けて、ケーブルを配線します。



ステージ⑨パーツリスト

名称

配線ケーブル×7

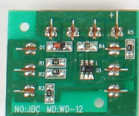
メイン基板

ネジAG02×3

ネジAM15×11



配線ケーブル×7



メイン基板



ネジAG02×3



ネジAM15×11

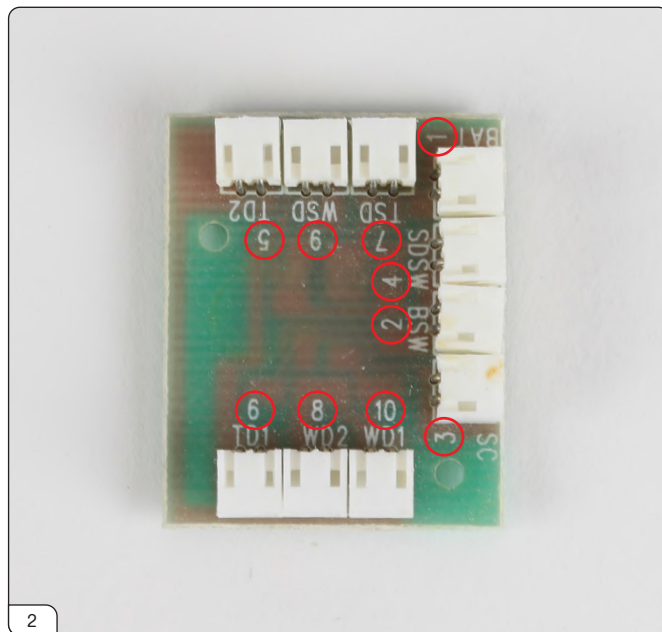
ステージ⑨メイン基板



1

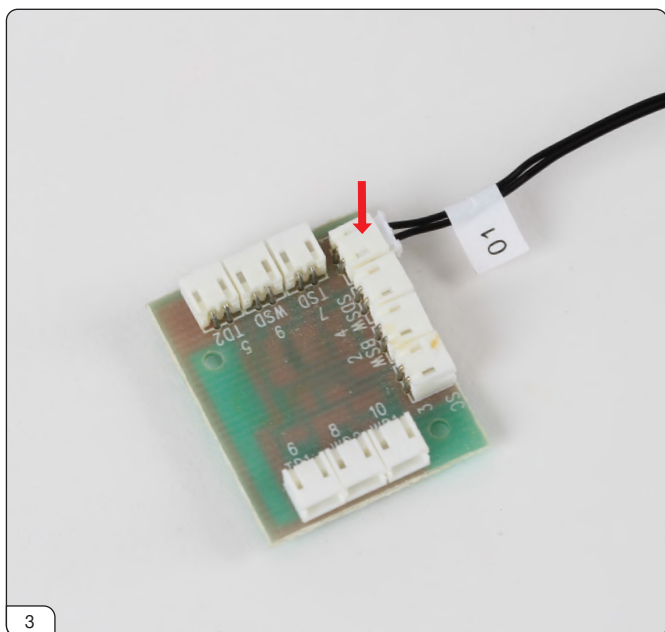
配線ケーブルの結線

ステージ⑨で組み立てたボディー本体と、ステージ⑨のフロアパーツを用意します。



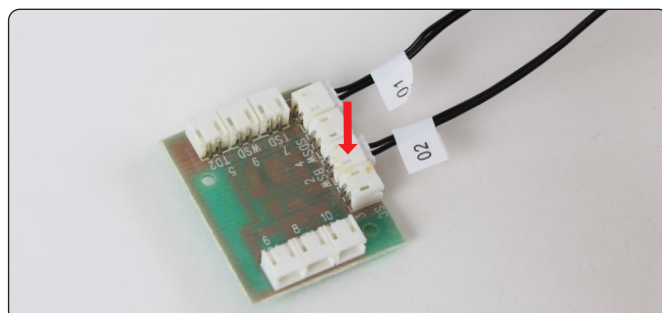
2

電子回路のメイン基板はデリケートです。静電気で電子部品が破損することがあります。扱う際は基板の端を持ち、電子部品に触れないように作業しましょう。メイン基板のソケットには1～10までの番号(赤丸印)が付いています(配線ケーブルには01～)。これが配線ケーブル結線の目安となります。



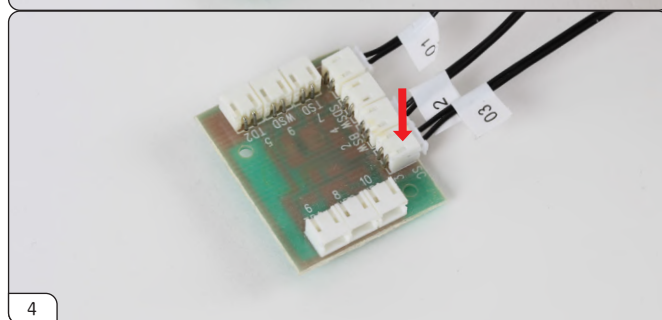
3

メイン基板の「1」のソケットに「01」と印された配線ケーブルを差し込みます(赤矢印)。

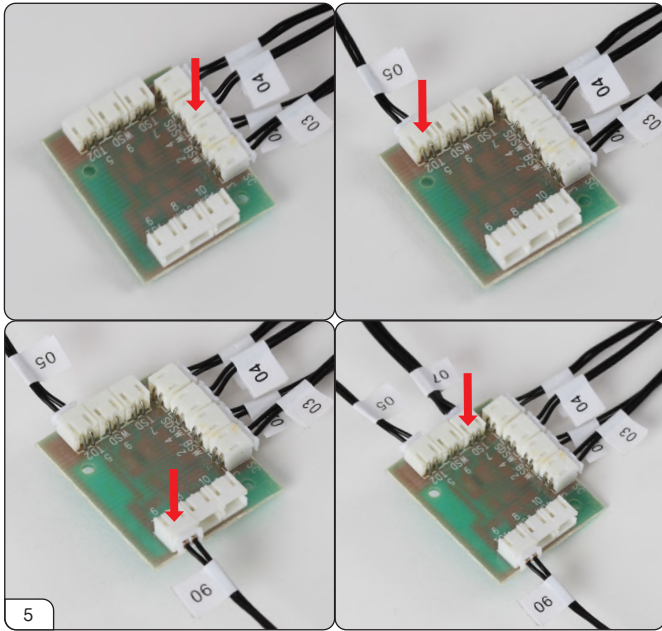


4

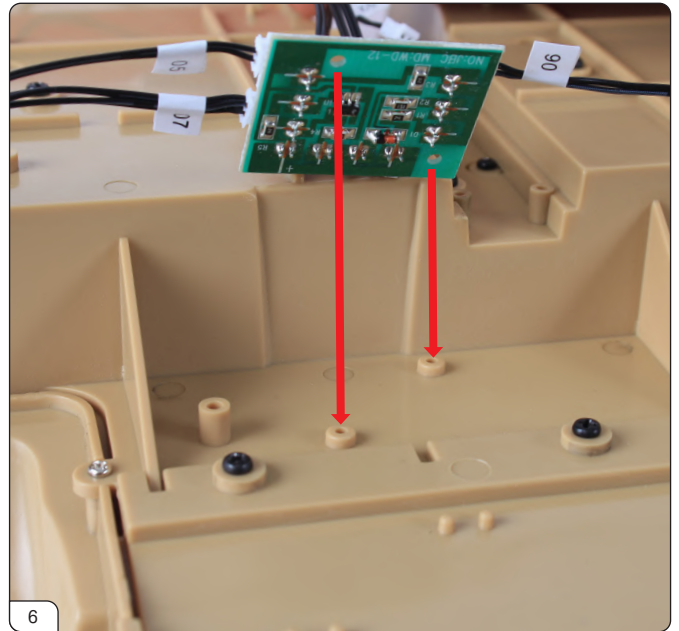
さらに配線ケーブル「02」をソケット「2」に(赤矢印)、配線ケーブル「03」をソケット「3」差し込みます(赤矢印)。



ステージ⑧メイン基板

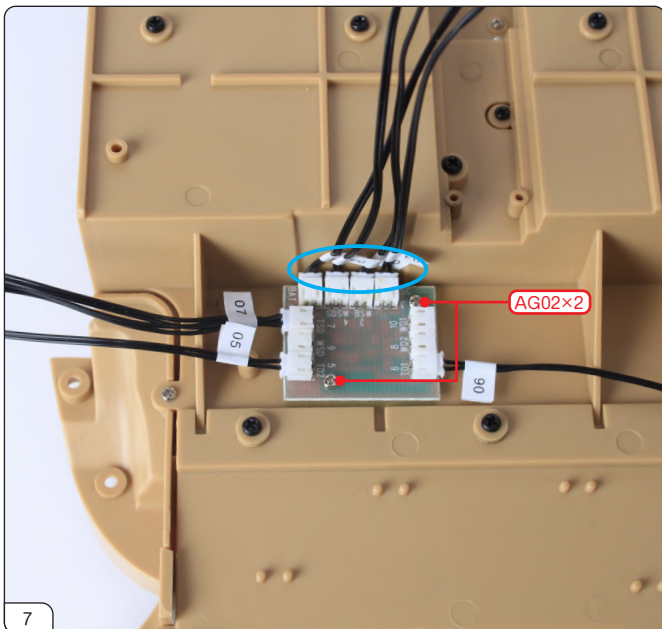


同様に配線ケーブル「04」「05」「06」「07」を、写真の赤矢印のようにそれぞれのソケットに差し込みます。

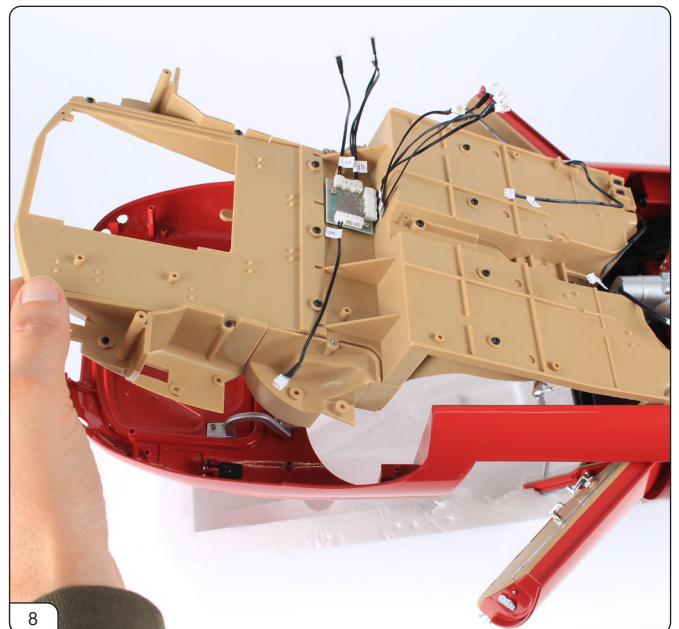


メイン基板の取り付け

フロアパーツの下（運転席の後ろ側）にあるメイン基板の取り付け穴（赤矢印）にメイン基板をセットします。



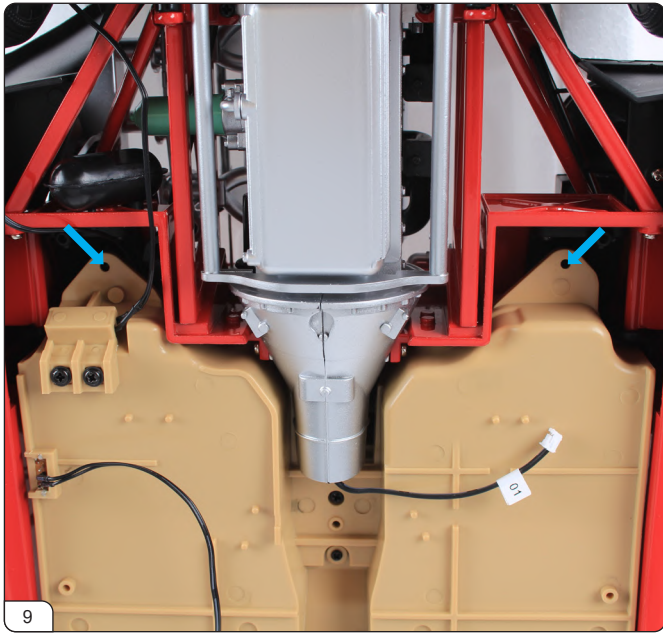
配線ケーブル「01」「02」「03」「04」（青丸印）を写真のようにまとめ、AG02のネジ2本で固定します。



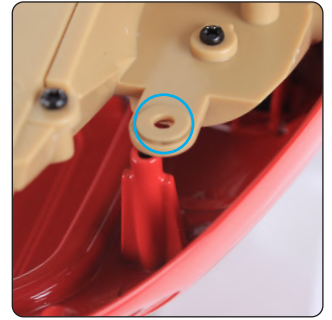
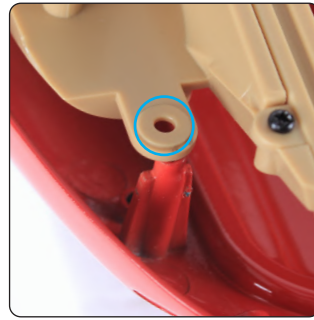
フロアパーツとボディ本体の合体

ボディ本体を裏返して、フロアパーツをスライドさせるように入れています。塗装面を傷付けないように保護して作業を進めましょう。

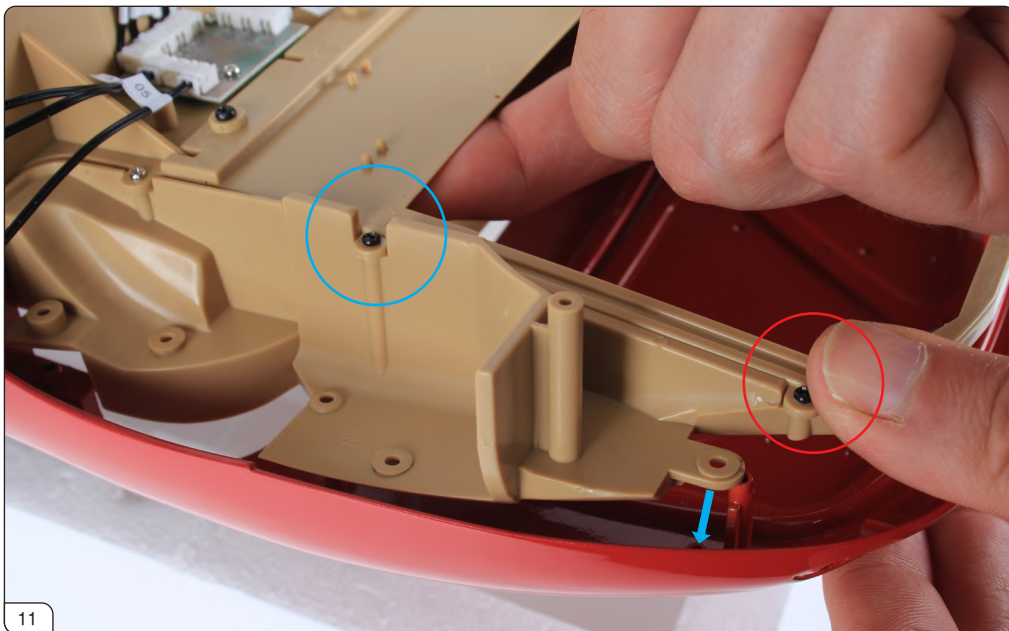
ステージ⑨メイン基板



慎重にスライドさせて、フロアパーツの2つのネジ穴をボディ本体のネジ穴と一致させます (青矢印)。

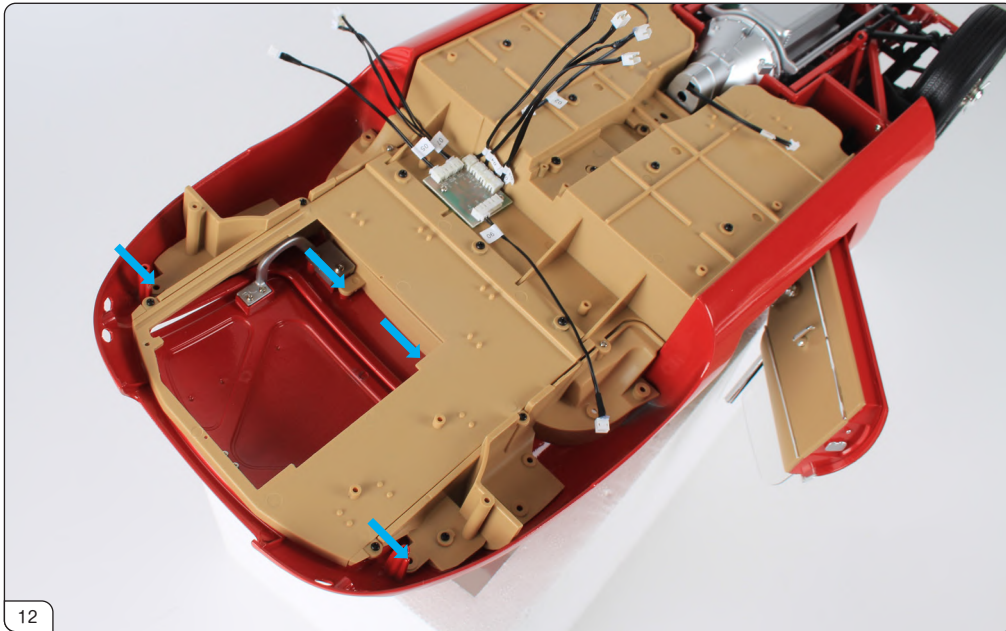


ブーツリッド (トランク) の周りにある4つの穴 (青丸印) も一致させます。はめ込むためには、フロアパーツを少したわませる必要があります (工程11参照)。

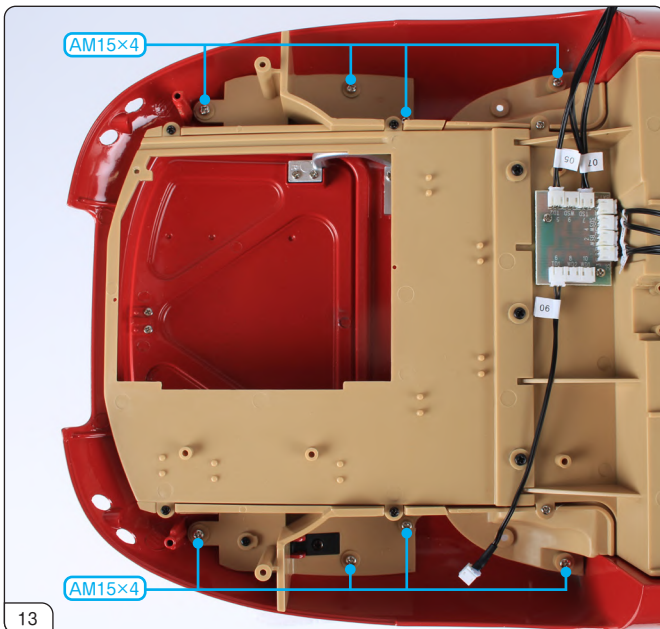


写真のようにフロアパーツを持ちます。右手の人差し指 (青丸印) で床を支え、左手の親指 (赤丸印) で少し押し下げると、青矢印のネジ穴が一致します (工程12参照)。

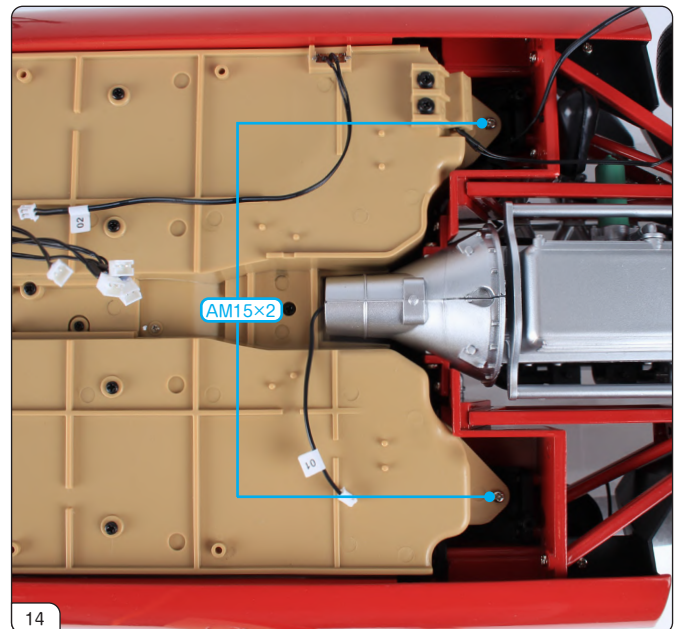
ステージ⑧メイン基板



反対側も同様に作業し、4つのネジ穴を所定の場所に合わせます（青矢印）。



フロアパーツをAM15のネジ8本で固定します。



フロアパーツの前部の穴をAM15のネジ2本で固定します。

ステージ③メイン基板

ステージ③の完了



ステージ⁹⁴ロールターポリン

ロールダウンしたターポリン製のコンバーチブルルーフ（フォールディングルーフ）取り付けます。



ステージ⁹⁴パーツリスト

名称
ロールターポリン
ネジAG03×3



ロールターポリン



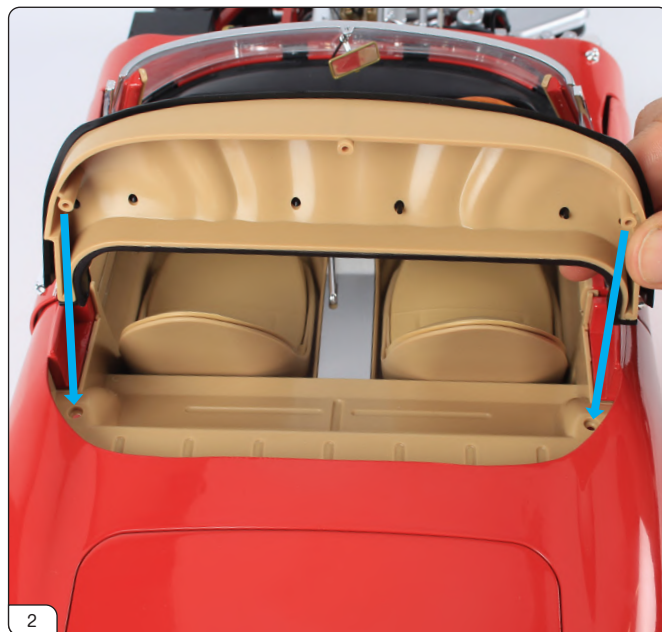
ネジG03×3

ステージ⑨4 ロールターポリン



ロールターポリンの取り付け

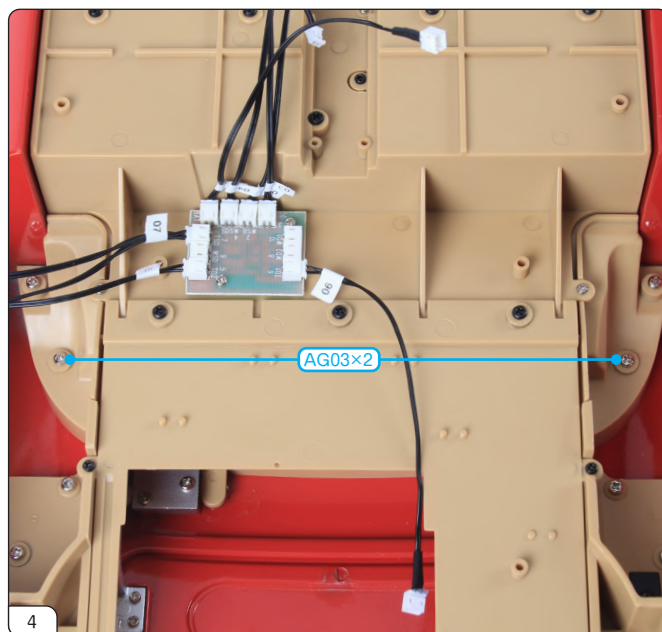
フロアの後部にはコンバーチブルルーフの素材であるロールターポリンを取り付ける3つの穴があります(青矢印)。



ロールターポリンをフロア後部に合わせます(青矢印)。



ロールターポリンをしっかりと押し込みます



裏側からロールターポリンをAG03のネジ2本で固定します。

ステージ⑨4 ロールターポリン

ステージ⑨4の完了



ステージ95左リアライト・ギヤシャフト・左フロントバンパー

左リアライトとギヤシャフトを取り付けます。ここで左フロントバンパーも開梱します。装着作業はあとの工程となります。



ステージ95パーツリスト

名称

左フロントバンパー

ギヤシャフト

左リアライト

左リアリフレクターレンズ

ネジAG04×4



左フロントバンパー



ギヤシャフト



左リアライト



左リアリフレクターレンズ



ネジAG04×4

ステージ⑨⑤左リアライト・ギヤシャフト・左フロントバンパー



左リアライトの取り付け

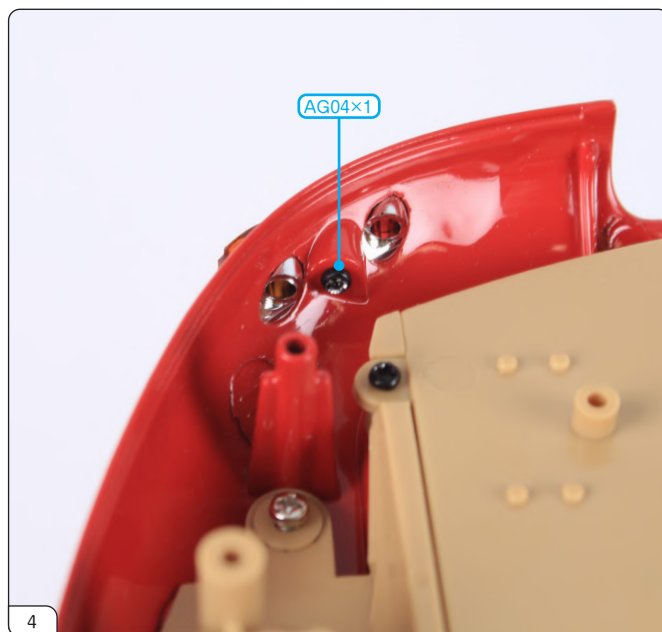
左リアリフレクターレンズを左リアライトに取り付けます。



D型の切り欠きを合わせて、しっかりと押し込みます。



左リアライトをボディ本体左後部の穴に合わせます。ボディ本体後部の取付部は、左リアライトに合わせたカーブラインを描いています。

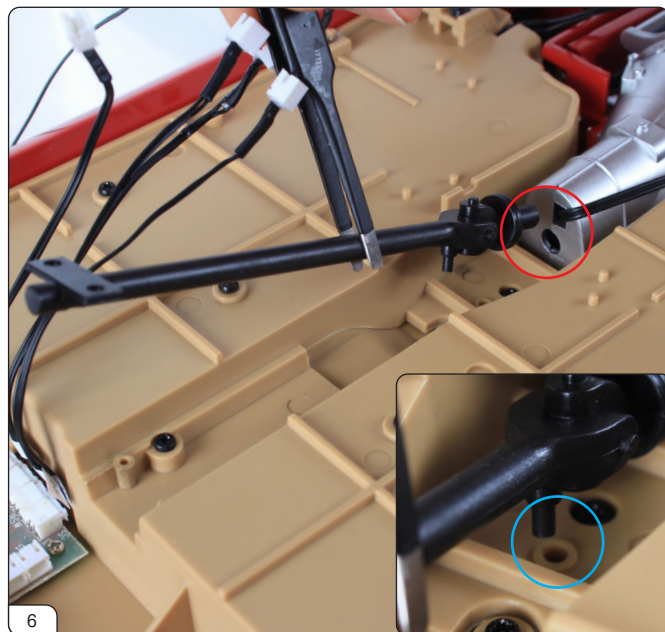


ライトをはめ込んで、裏側からAG04のネジで固定します。

ステージ⑨⑤左リアライト・ギヤシャフト・左フロントバンパー

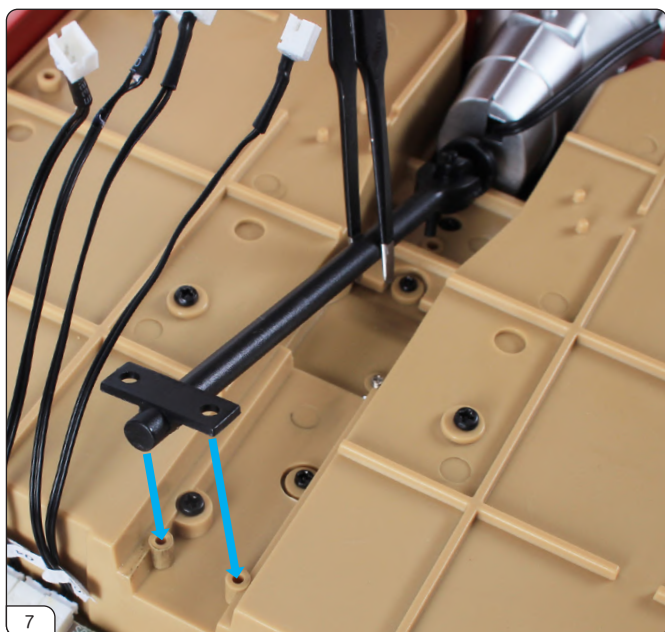


左リアライトが取り付けられた状態です。

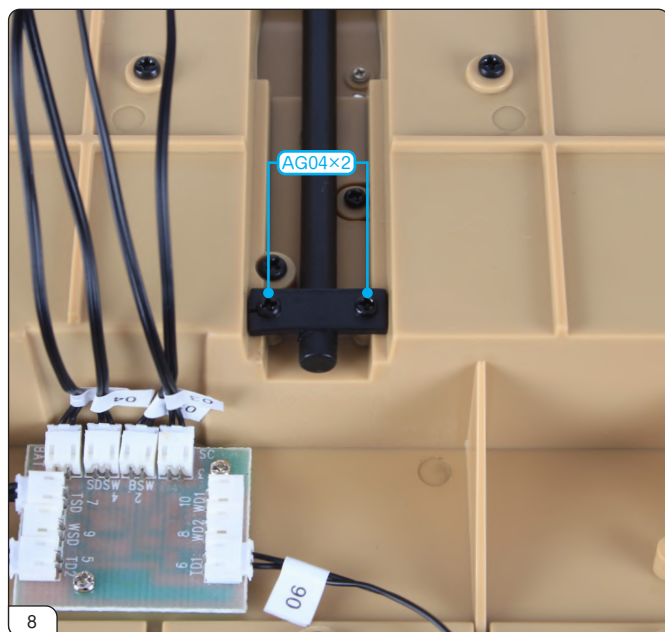


ギヤシャフトの取り付け

写真のようにシャーシの下側にギヤシャフトを合わせます。ギヤシャフトの端は、クラッチベルハウジングの穴に差し込みます(赤丸印)。ギヤシャフトの下にある突起は、シャーシの穴に入れてください(青丸印)。



ギヤシャフトのもう一方の端にあるバーのネジ穴を、シャーシのネジ穴に合わせます(青矢印)。



AG04のネジ2本でシャフトを固定します。

ステージ⑨左リアライト・ギヤシャフト・左フロントバンパー

ステージ⑨の完了



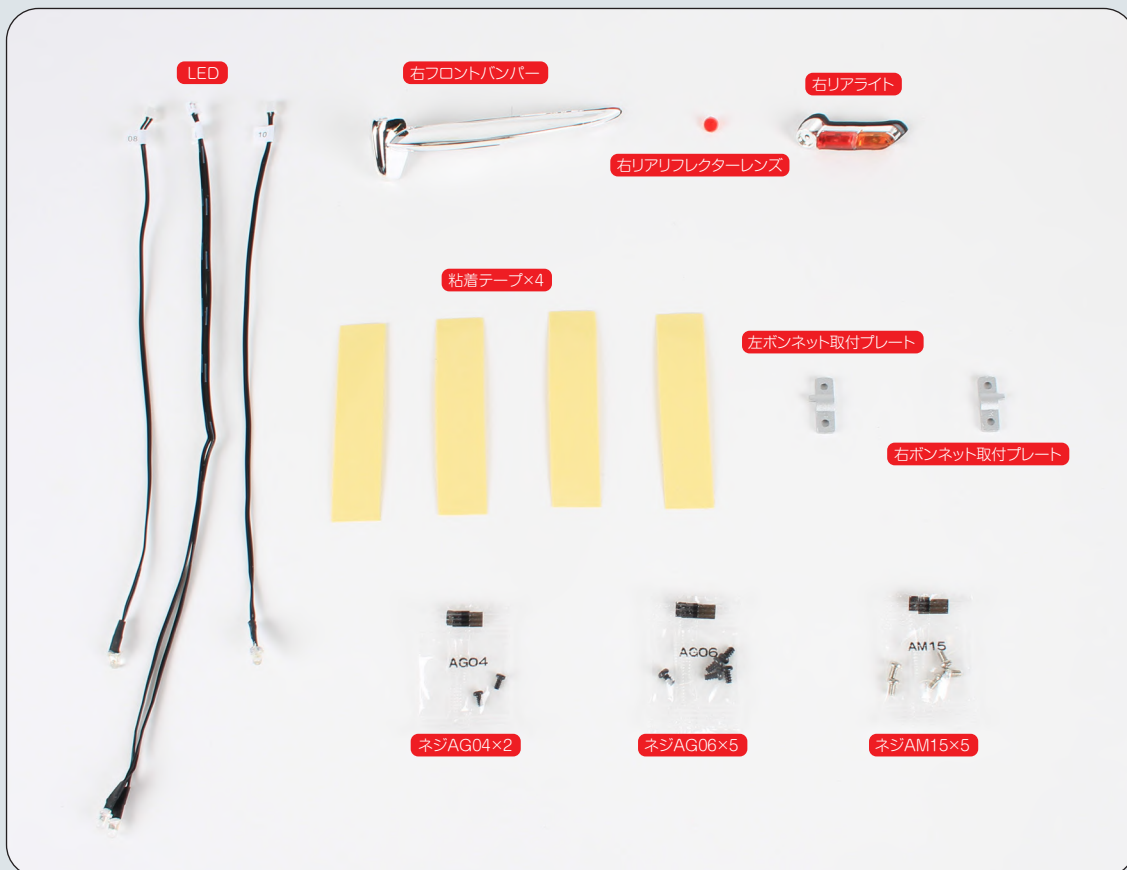
ステージ96 右リアライト・右フロントバンパーなど

右リアライトを装着します。続いてボンネット（フード）の取付プレートを開梱して、ボンネットをエンジンプロックのフレームに組み込みます。また、電気系統のケーブルも配線していきます。最後に電気系統のテストを行いますので、必ず実行・確認してください。



ステージ96 パーツリスト

名称
LED×3
右フロントバンパー
右リアリフレクターレンズ
右リアライト
粘着テープ×4
左ボンネット取付プレート
右ボンネット取付プレート
ネジAG04×2
ネジAG06×5
ネジAM15×5



ステージ⑨⑥右リアライト・右フロントバンパーなど

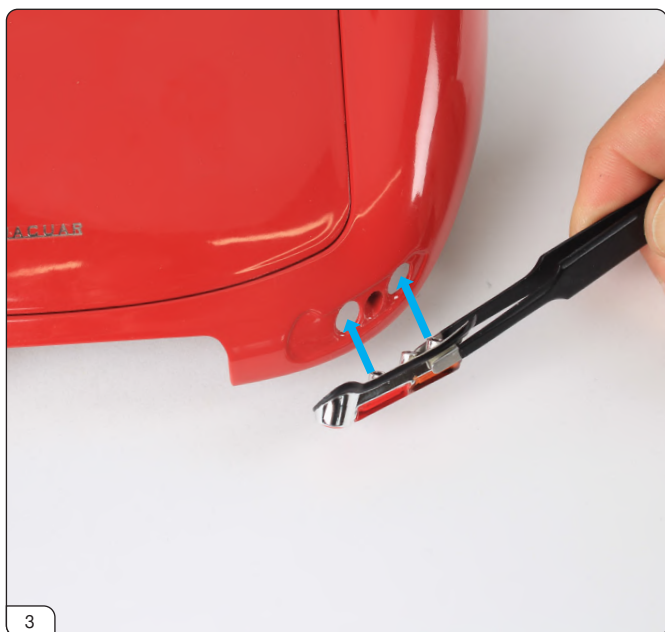


右リアライトの取り付け

右リアリフレクターレンズを右リアライトに取り付けます。



D型の切り欠きを合わせて、しっかりと押し込みます。



右リアライトをボディ本体右後部の穴に合わせます。ボディ本体後部の取付部は、右リアライトに合わせたカーブラインを描いています。



ライトをはめ込んで、裏側からAG04のネジで固定します。

ステージ⑩右リアライト・右フロントバンパーなど

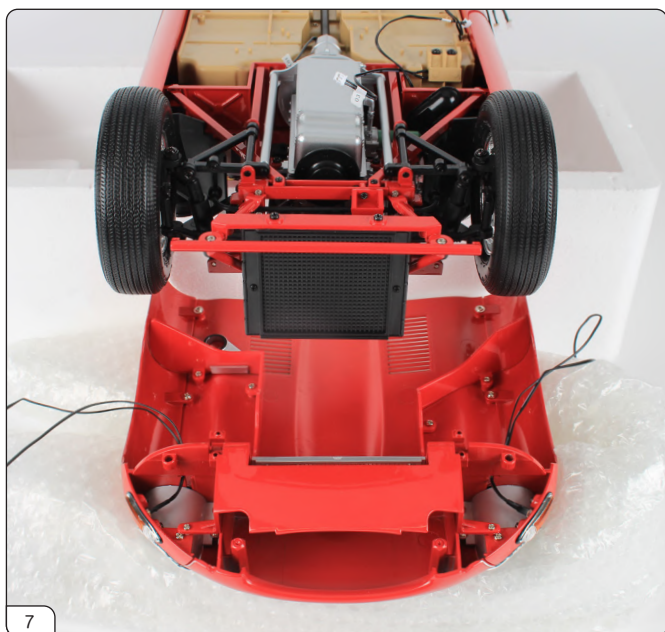


左右のリアライトが装着された状態です。

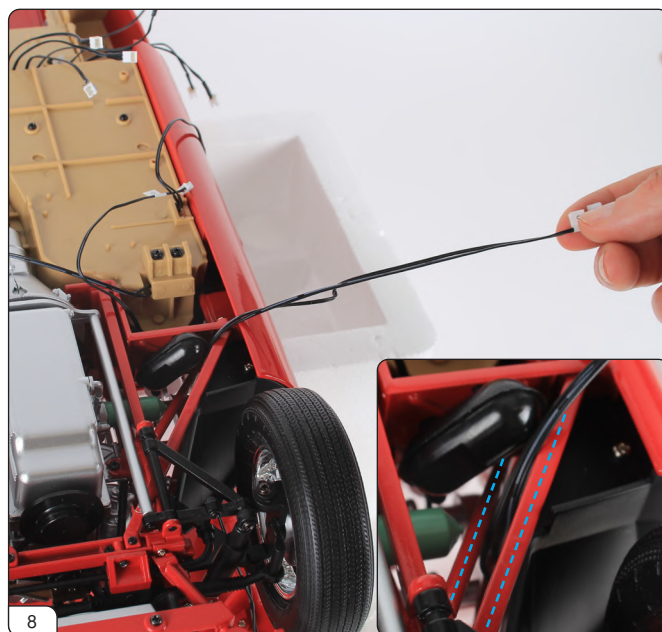


ボンネットの取り付け

ボンネット取付プレートには、「L」と「R」の印があります（赤丸印）。



塗装面を傷付けない作業台（写真はステージ⑩パッケージのスチロール）の上にボンネットを置き、その上で取付作業を行います。



まず、右LEDライトの配線の引き回しです。配線ケーブルは、右下小写真のように、青破線で示した2本のバーの間を通します。

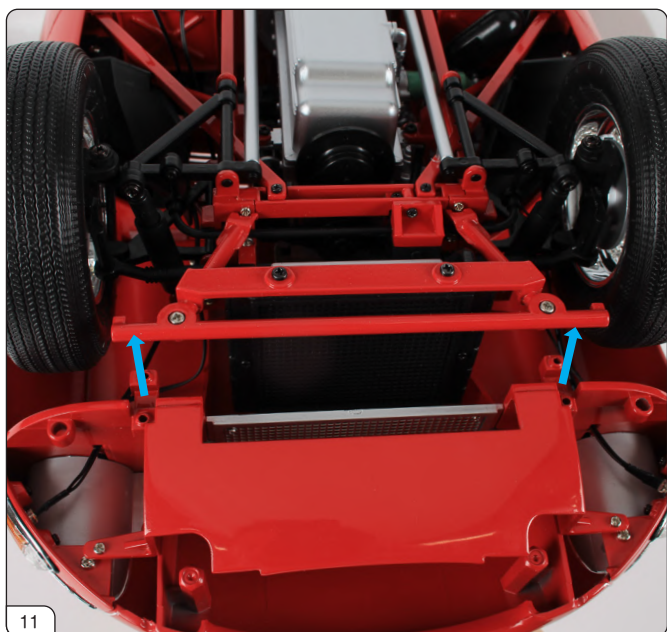
ステージ⑨⑥右リアライト・右フロントバンパーなど



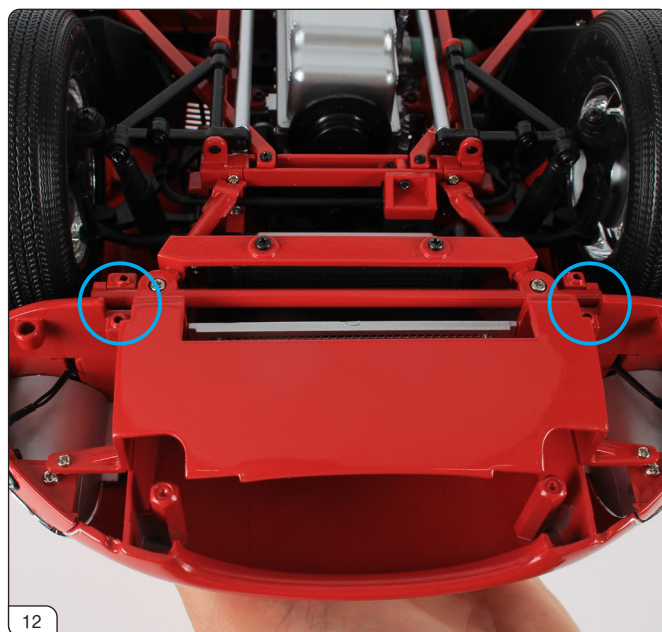
左LEDライトの配線を、写真のようにフレームの開口部に通します。



ボンネットを取り付ける前の状態です。

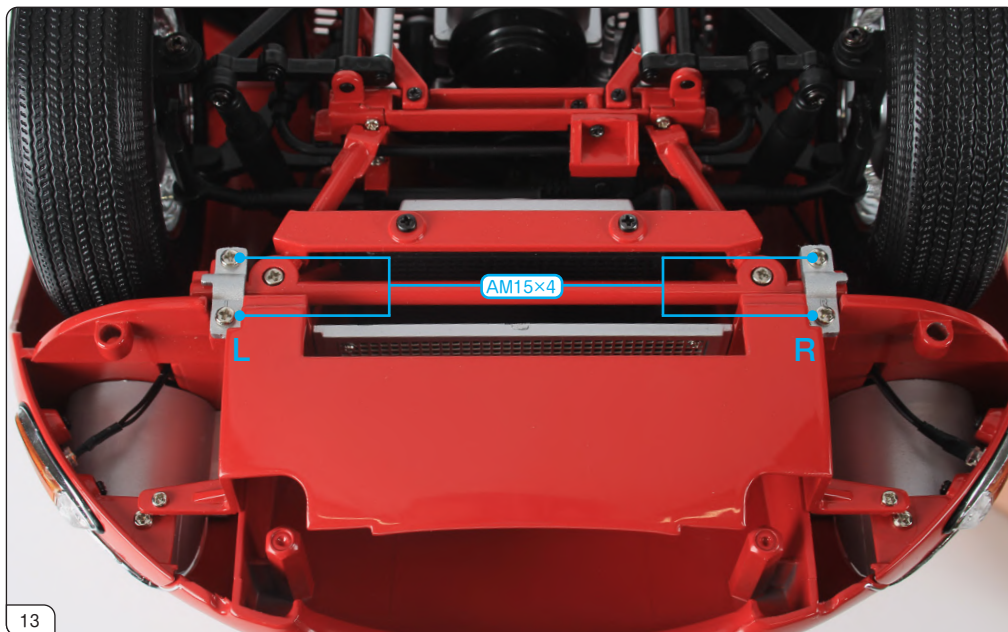


ボンネットのヒンジをフレーム前部のバーに合わせます。慎重に作業してください(青矢印)。

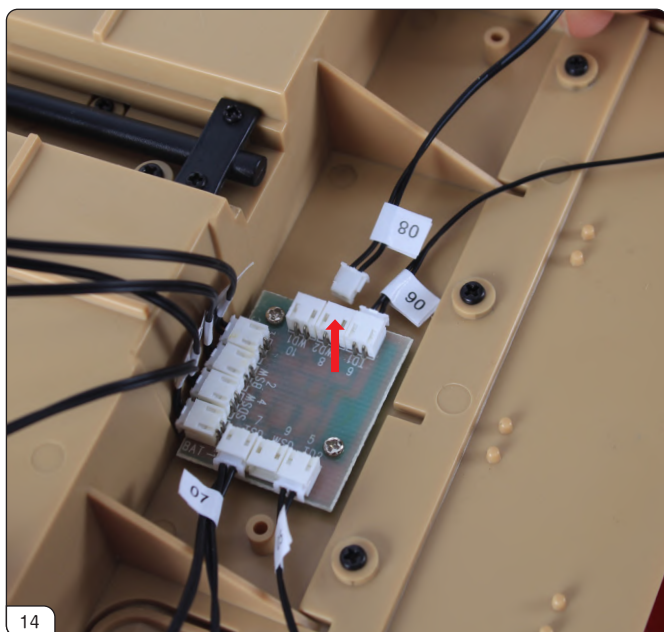


ボンネットがセットされた状態です(青丸印がヒンジを合わせた部分)。

ステージ⑨⑨右リアライト・右フロントバンパーなど

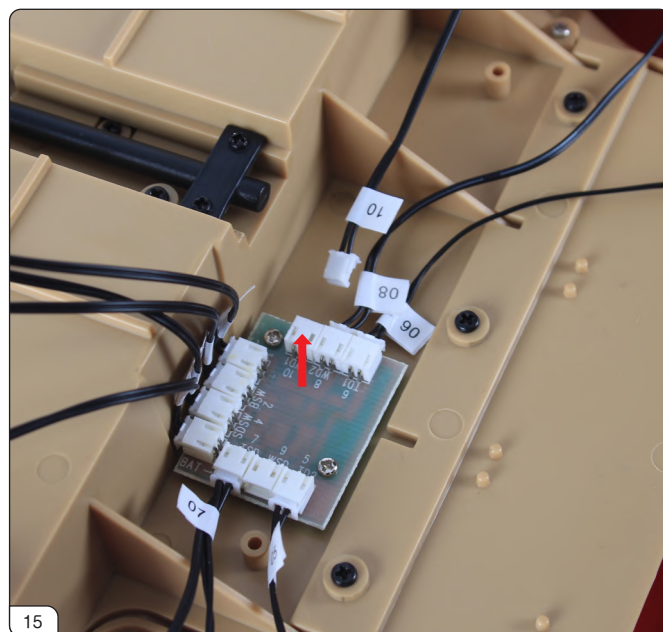


左右のボンネット取付プレートをはめ込み、AM15のネジ4本で固定します。



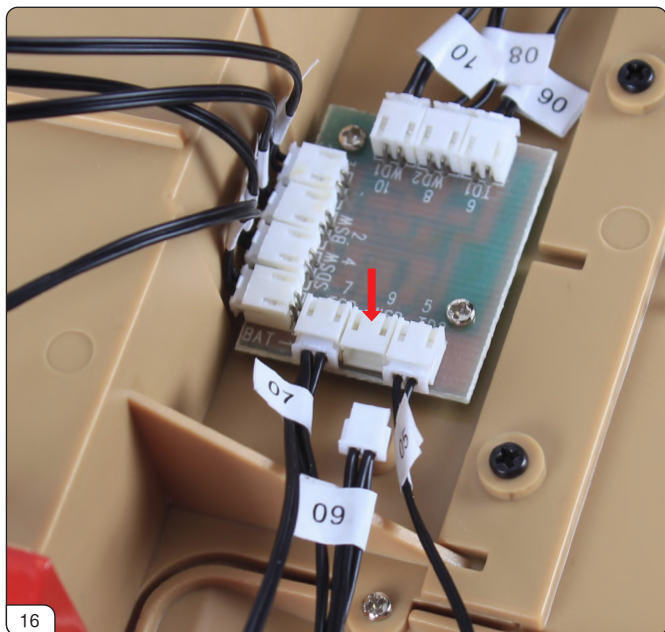
配線ケーブルの結線と引き回し

「08」と表示された配線ケーブルを、メイン基板の「8」のソケットに差し込みます (赤矢印)。

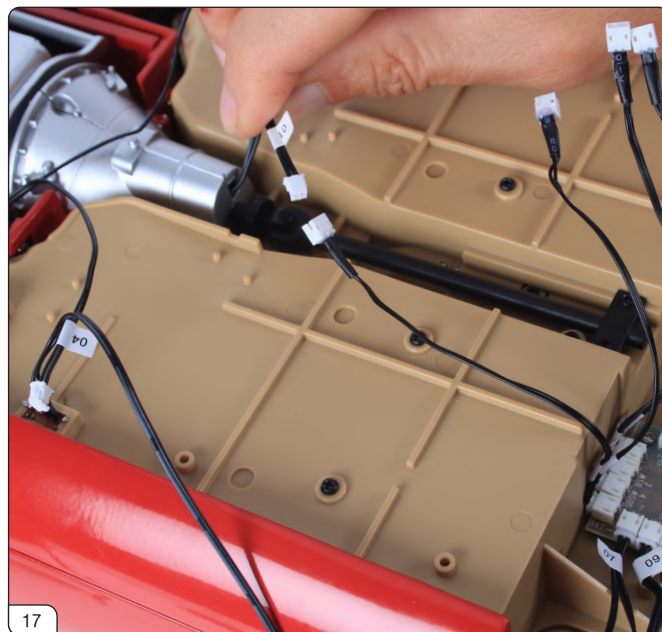


「10」と表示された配線ケーブルを、メイン基板の「10」のソケットに差し込みます (赤矢印)。

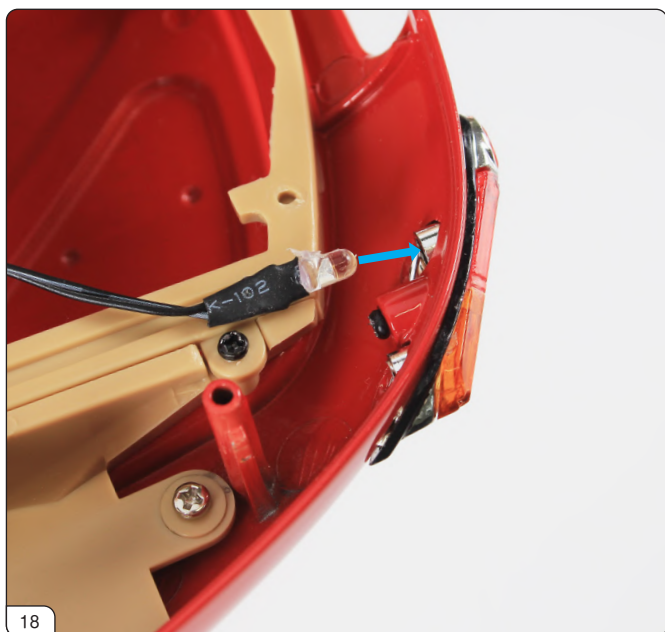
ステージ⑨⑩右リアライト・右フロントバンパーなど



「9」と表示された配線ケーブルを、メイン基板の「9」のソケットに差し込みます(赤矢印)。これですべての配線ケーブルが、メイン基板に接続されました。



クラッチベルハウジングから「01」と表示された配線ケーブルを引き出し、回路基板に接続された「01」の配線ケーブルに差し込みます。同様に他のケーブルも数字を合わせて結線していきます。

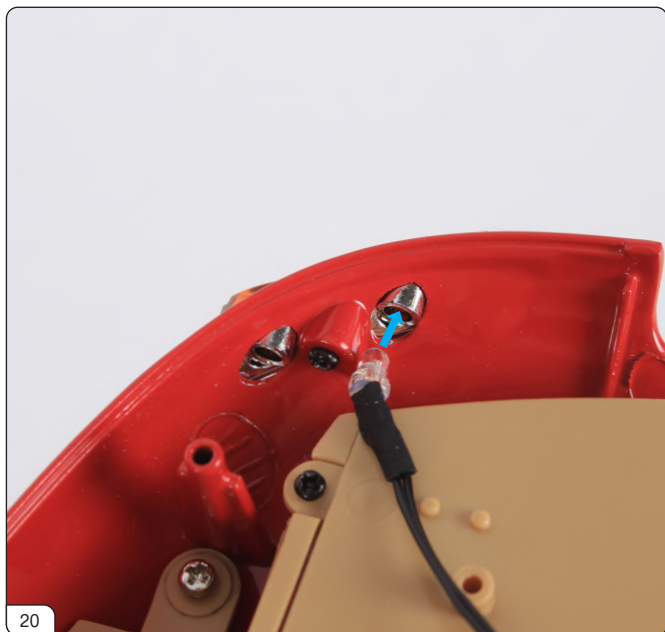


配線ケーブル「10」のLEDを、写真のように右リアライトの内側のスロットに差し込みます(青矢印)。

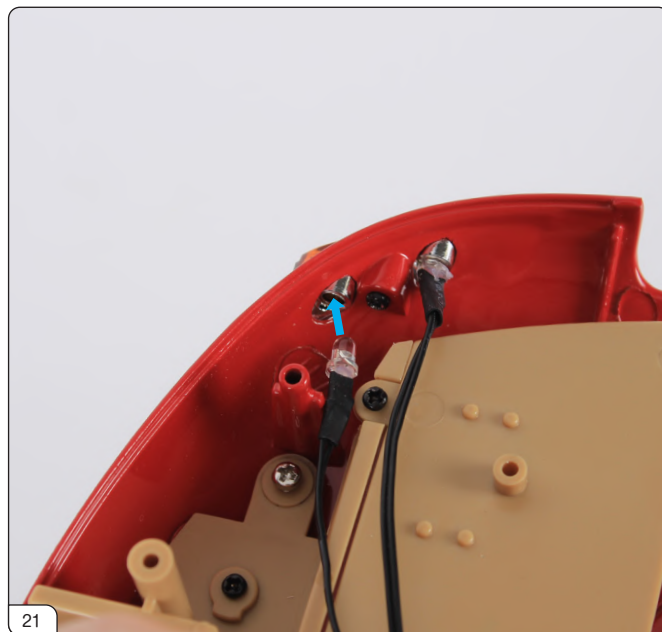


配線ケーブル「09」のLEDの1つを、写真のように右リアライトの外側のスロットに差し込みます(青矢印)。

ステージ⑨⑨右リアライト・右フロントバンパーなど



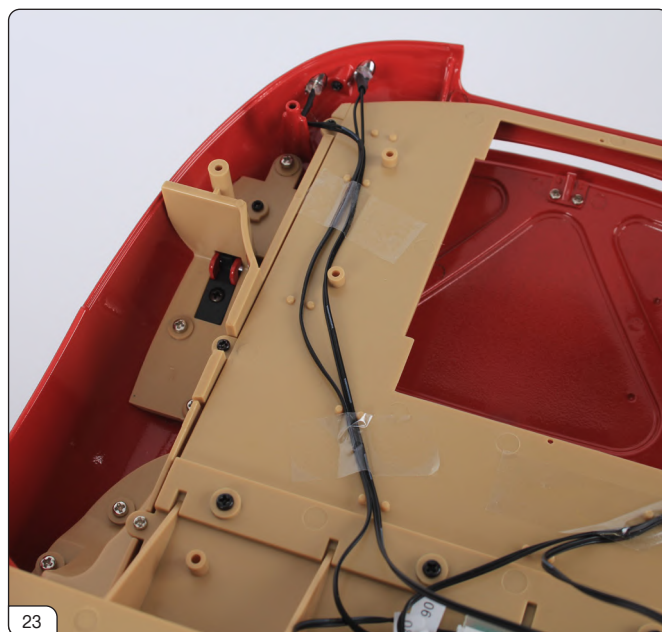
配線ケーブル「08」のLEDを、写真のように左リアライトの内側のスロットに差し込みます (青矢印)。



配線ケーブル「09」のもう1つのLEDを、左リアライトの外側のスロットに押し込みます (青矢印)。

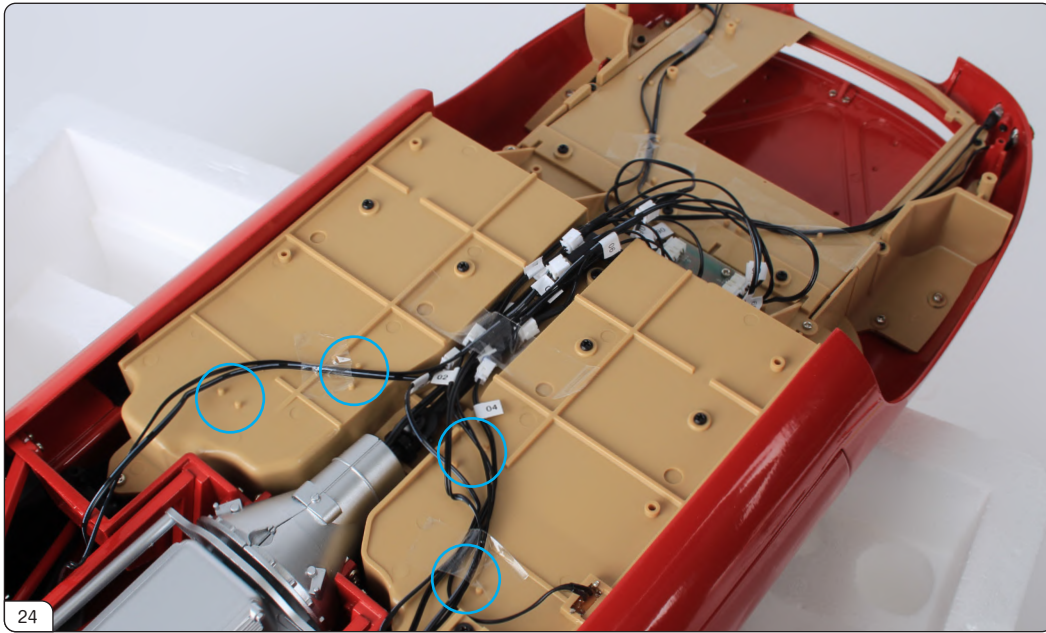


配線ケーブルは複雑です。整理して引き回しましょう。まず配線ガイド (青丸印) にリアライトの配線を通して、粘着テープで止めます。必要に応じてほかの部分の配線ケーブルも止められるように、粘着テープをカットしておきます。



同様にもう一方のリアライトの配線を粘着テープで止めます。

ステージ⑨⑥右リアライト・右フロントバンパーなど

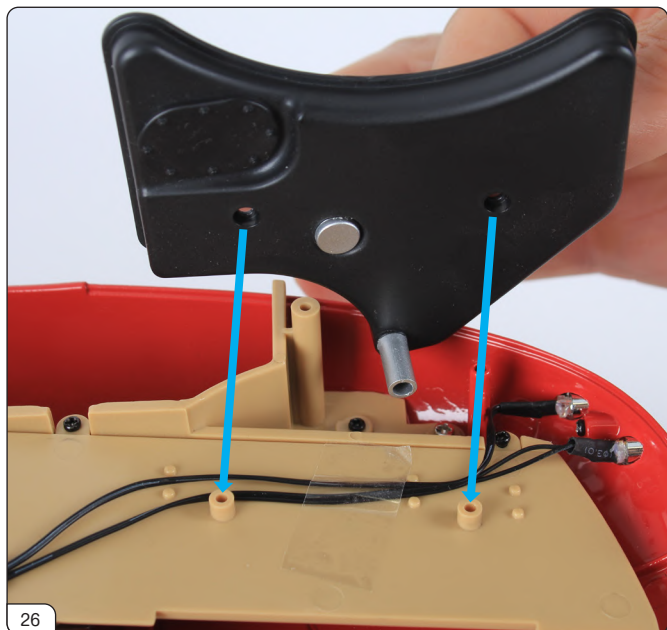


配線ケーブルは配線ガイド(青丸印)で固定して、トランスミッショントンネルの中に集束させます。必要に応じて粘着テープで止めてください。



メイン基板横のネジ穴(赤丸印)に配線がかかっていることを確認してください。

ステージ⑨⑩右リアライト・右フロントバンパーなど

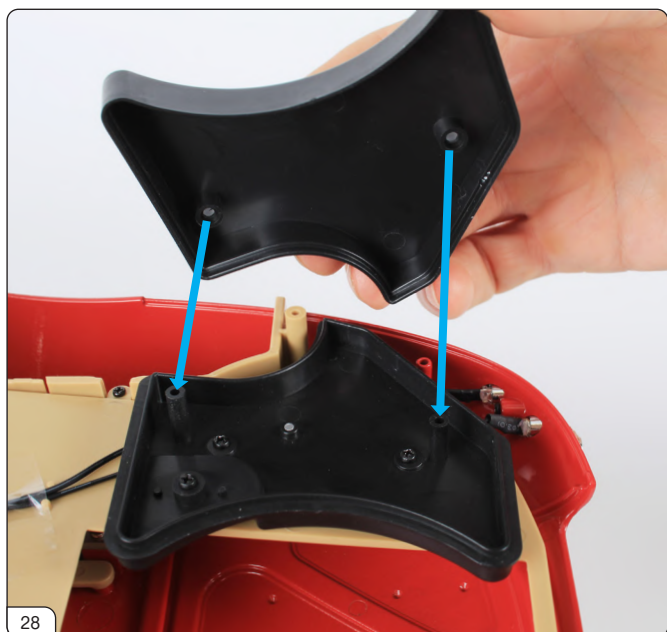


フューエルタンクの取り付け

ステージ⑨で組み立てたフューエルタンクトップを、写真のようにボディ本体のネジ穴に合わせます (青矢印)。



フューエルタンクトップをAG06のネジ2本で固定します。



フューエルタンクベースのネジ穴をフューエルタンクトップのネジ穴と合わせます (青矢印)。



赤矢印のネジ穴をAG06のネジ2本で固定します。

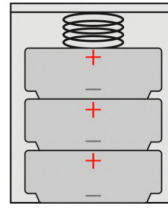
ステージ⑨⑥右リアライト・右フロントバンパーなど

ステージ⑨⑥の完了



電気系統のテスト

ここで電気系統のテストを行います。必ず実行・確認してください。テストの前にはエンジンブロックにあるバッテリーボックス（ステージ⑤で取り付け）に電池を入れる必要があります。ボンネットを開けて、右イラストのようにLR44もしくは互換品のAG13の水銀ボタン電池3本を入れてください。



運転席の足元にあるスイッチ（青丸印）で、ヘッドライトを制御します。スイッチをON/OFFして点灯を確認してください。



スイッチを入れている間、両方のヘッドライトが点灯します。



ブレーキペダル（青矢印）を押して、ブレーキランプの点灯を確認してください。



ブレーキペダルを踏んでいる間、両方のブレーキランプが点灯します。

電気系統のテスト



ステアリングホイール右のボタン(青矢印)を押すと、リアとフロントのハザードランプが点灯します。

ボタンを押した後に両方のリアハザードランプが5回点滅します。



フロントのハザードランプ2個も同様に点灯します。

点灯しない場合は、組み立て時の配線が外れていないか、配線がメイン基板に正しく差し込まれているかを確認してください。いずれのランプも点灯しない場合は、電池が正しく取り付けられているかを確認してください。

ステージ①7 ボンネットアンダーパネル

ボンネットアンダーパネルにフロントバンパーとジャガーバッジを装着し、ボンネットの下に取り付けます。



ステージ①7 パーツリスト

名称
ボンネットアンダーパネル
ネジAM01×3
ネジAG02×5
ネジAG06×9
ネジAG09×3

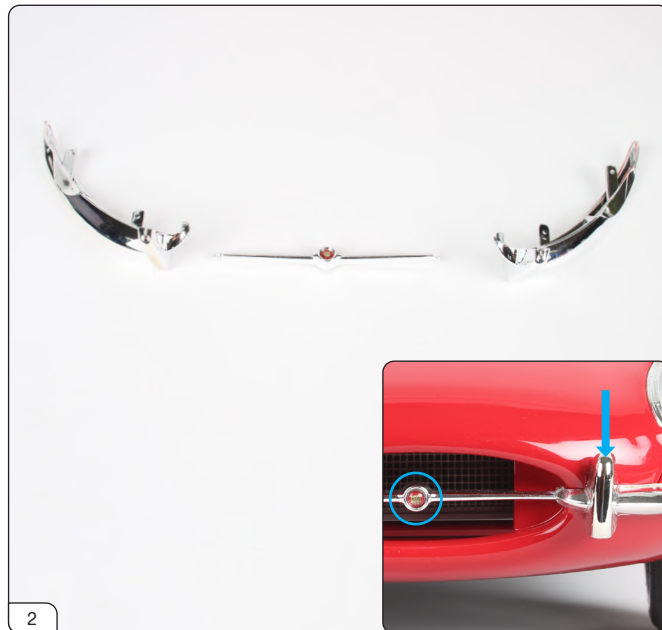


ステージ①⑦ボンネットアンダーパネル

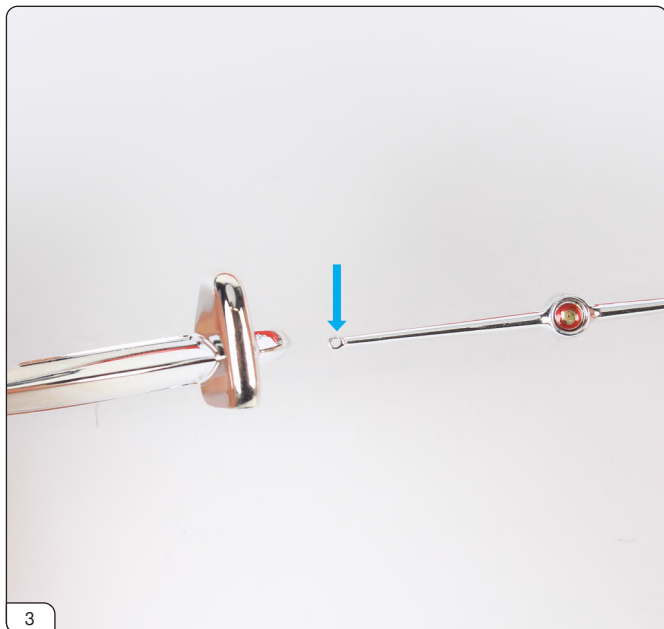


モチーフバーの取り付け

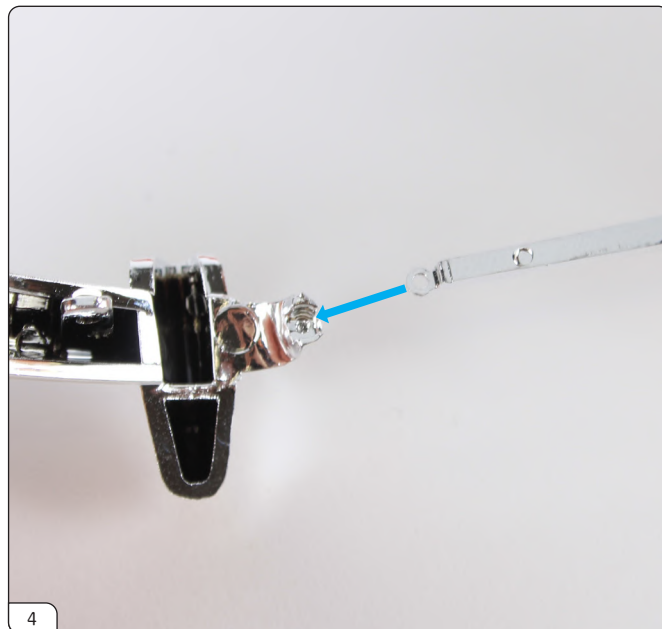
ボディ本体とステージ①⑥で組み立てたリアフロアパネル、ステージ②③のモチーフバー、左右のバンパーが必要です。



モチーフバーと左右のフロントバンパー（ステージ②⑤⑥で開梱）を、写真のように配置します。バンパーは丸みがある方が上です（青矢印）。青丸印はジャガーのシンボルであるジャガーバッジです。

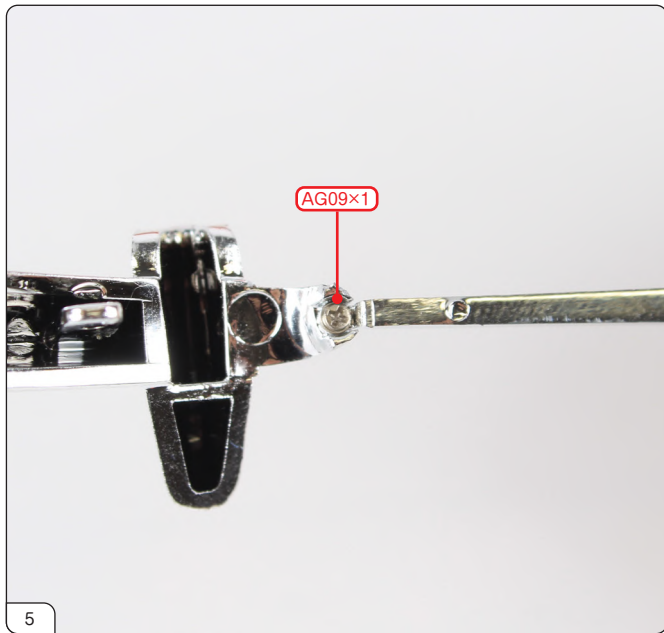


モチーフバーの両端には、フロントバンパーに取り付ける小さなアイレットがあります（青矢印）。

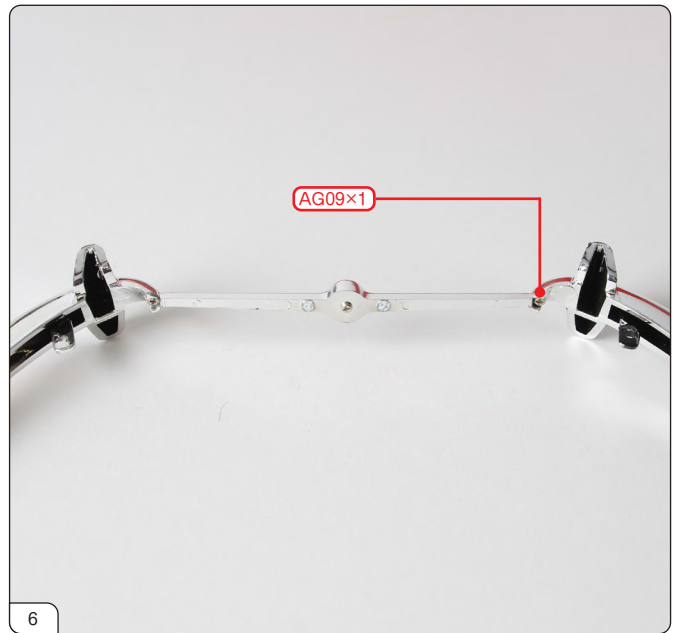


モチーフバーとバンパーを裏返して、写真のようにアイレットをフロントバンパーにはめ込みます（青矢印）。

ステージ⑦ ボンネットアンダーパネル



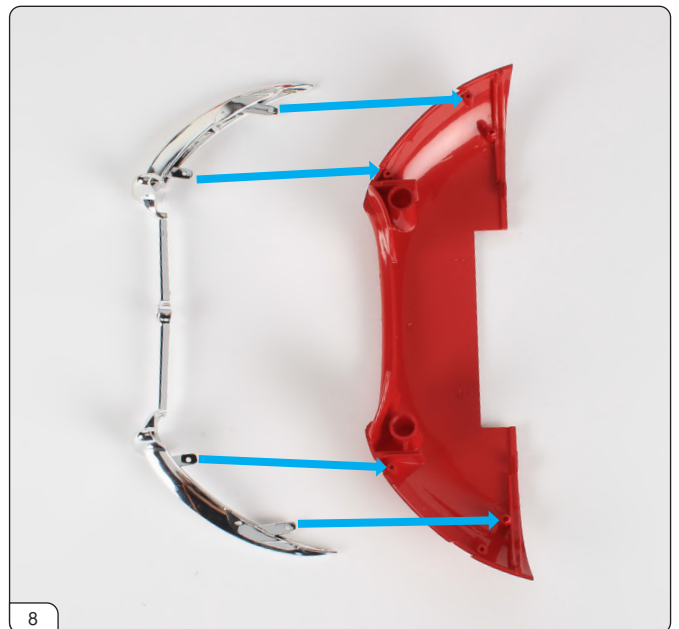
AG09のネジで固定します。



逆にも同様にモチーフバーを取り付け、AG09のネジで固定します。



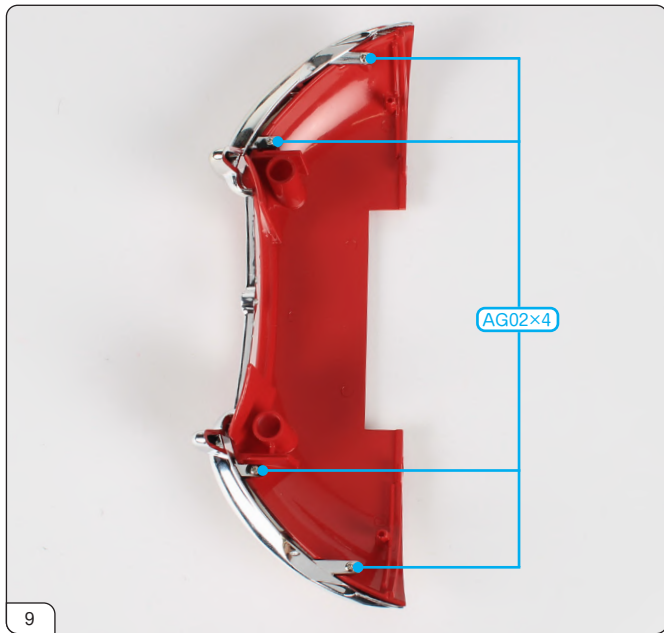
左右のフロントバンパーとモチーフバーが組み上がった状態です。右上小写真はジャガーバッジです。



バンパーの取り付け

ボンネットアンダーパネルに、工程7で組み立てたバンパーパーツを合わせます。

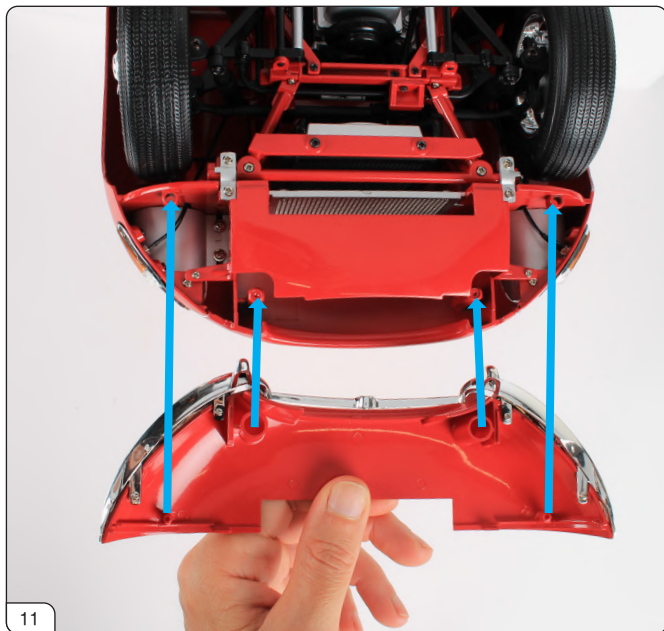
ステージ⑨7 ボンネットアンダーパネル



9
フロントアンダーパネルにバンパーパーツを、AG02のネジ4本で固定します。



10
組み立てられたフロントアンダーパネルです。



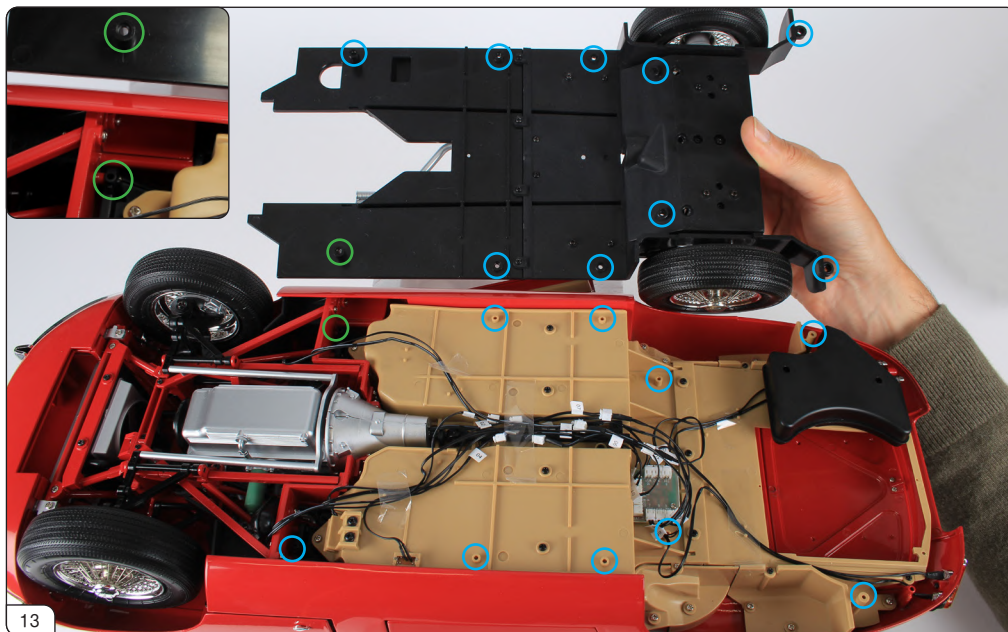
フロントアンダーパネルの取り付け

11
ボディ本体を裏返し、フロントアンダーパネルをボディの下面に合わせます (青矢印)。



12
フロントアンダーパネルをしっかりと押し込みます。

ステージ①7 ボンネットアンダーパネル



リアフロアパネルの取り付け

リアフロアパネルをボディ本体に組み付けるネジ穴は、丸囲みの部分となります（緑丸印含む）。緑丸印は、拡大した左上小写真の該当部分です。

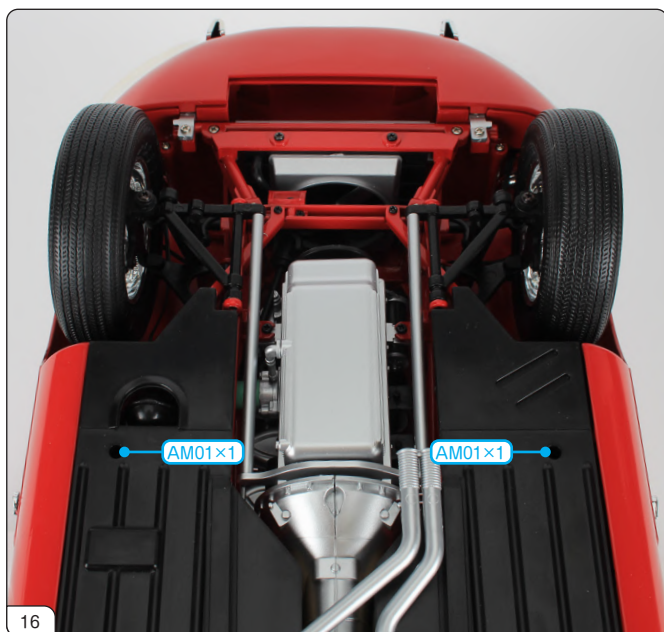


リアフロアパネルをボディ本体に合わせる際、配線ケーブルを挟み込まないように注意してください。ボディ本体の-frontより合わせていきます。

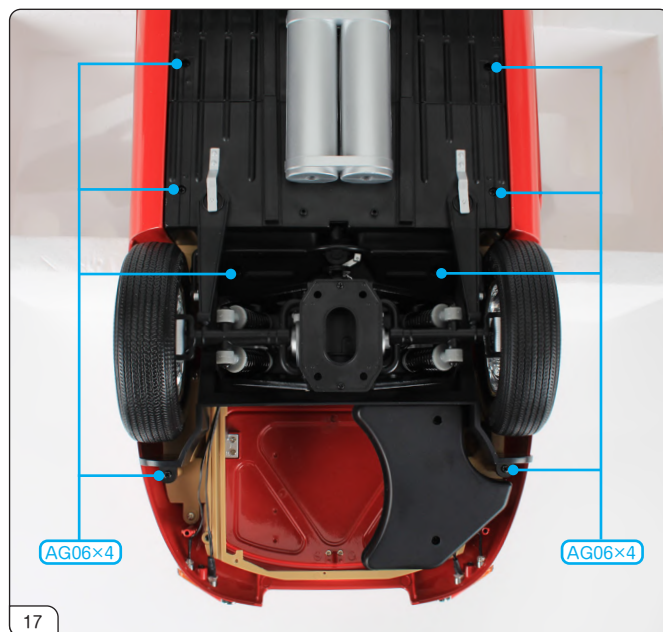
ステージ⑩7 ボンネットアンダーパネル



リアフロアパネルをセットした状態です。



まず、AM01のネジ2本で写真のネジ穴を固定します。



写真のネジ穴をAG06のネジ8本で固定します。

ステージ①⑦ボンネットアンダーパネル

ステージ①⑦の完了



ステージ98リアエンドパネル

ここではリアエンドパネルを開梱します。



ステージ98パーツリスト

名称

リアエンドパネル

左ネジカバー

右ネジカバー



ステージ99リアバンパー・リアナンバープレートなど

リアバンパーやリアナンバープレート、リバーランプなどを取り付けて、ディテールアップをしていきます。



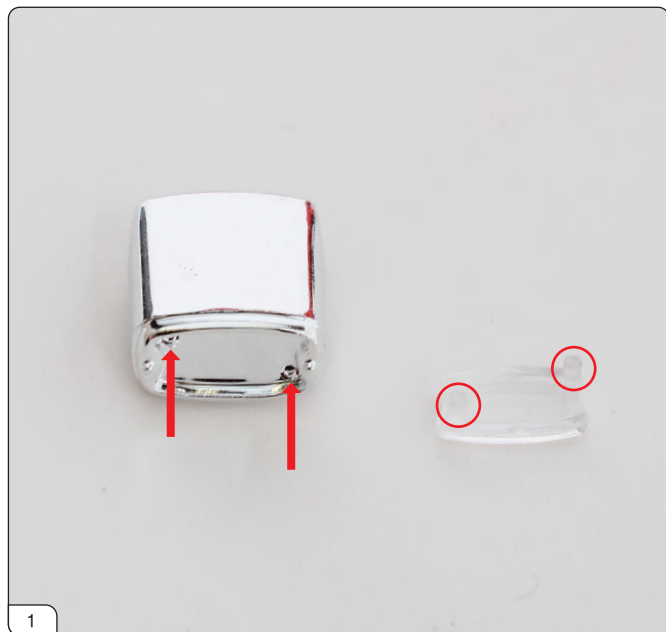
ステージ99パーツリスト

名称

左リアバンパー
右リアバンパー
リバーランプ
リアナンバープレートランプ (左・右)
スペアホイールランプ
タンクサンブ
リバーランプレンズ
リアナンバープレート
ネジAG03×5
ネジAM15×7



ステージ®リアバンパー・リアナンバープレートなど

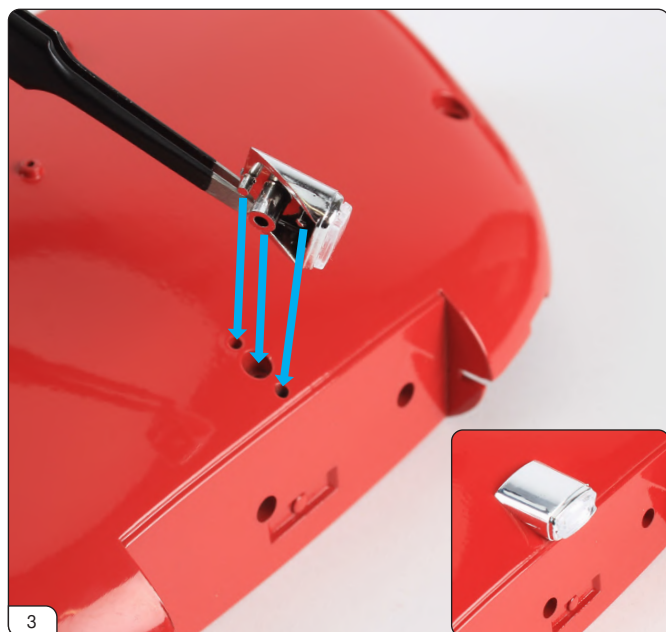


リバースランプの取り付け

リバースランプにリバースランプレンズを取り付けます。リバースランプの穴(赤矢印)にリバースランプレンズの突起(赤丸印)をはめ込みます。リバースランプの穴の内側に余分な塗料が付いている場合には、鋭利なカッターなどで削りましょう。



リバースランプにリバースランプレンズをしっかりと押し込みます。



リバースランプの取り付け

リバースランプをステージ®で開梱したリアエンドパネルに取り付けます。青矢印の3つの穴にリバースランプをはめ込みます。



リアエンドパネルを裏返して、AG03のネジで固定します。

ステージ⑨リアバンパー・リアナンバープレートなど

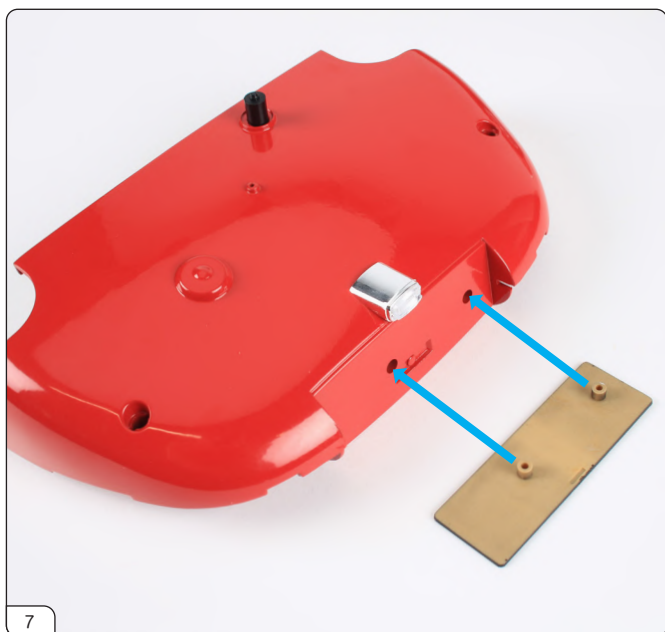


タンクサンプの取り付け

タンクサンプ (オイル溜) をリアエンドパネルのD型切り欠き穴にはめ込みます。



リアエンドパネルを裏返して、AG03のネジで固定します。



リアナンバープレートの取り付け

リアエンドパネルにリアナンバープレートを合わせます。



リアエンドパネルを裏返して、AG03のネジで固定します。

ステージ⑨リアバンパー・リアナンバープレートなど

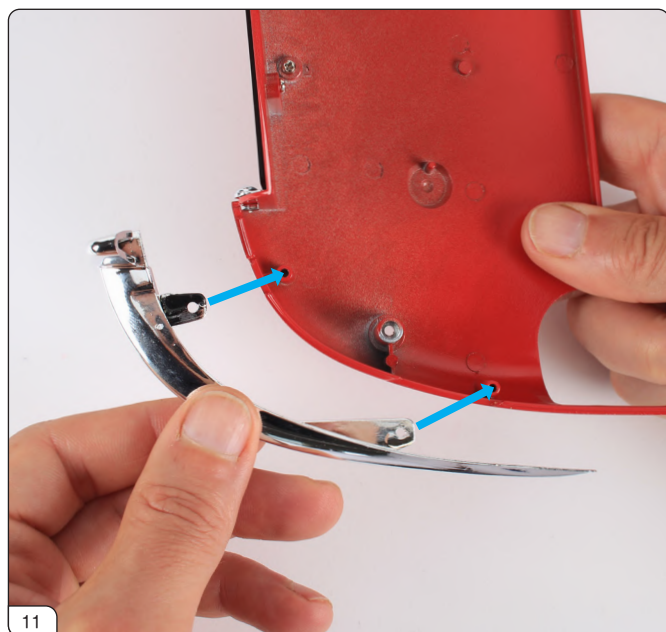


リアエンドパネルにリバースランプ・タンクランプ・リアナンバープレートが取り付けられた状態です。



リアナンバープレートランプの取り付け(右)

まず、右リアナンバープレートランプを装着します。丸い方の端が内側を向きます。右上小写真は取り付けられた状態です。



右リアバンパーの取り付け

右リアバンパーをリアエンドパネルのネジ穴(青矢印)に合わせます。



右リアバンパーをAM15のネジ2本で、リアエンドパネルに固定します。

ステージ⑨リアバンパー・リアナンバープレートなど



リアナンバープレートランプの取り付け(左)

左リアナンバープレートランプを右と同じようにはめ込みます。



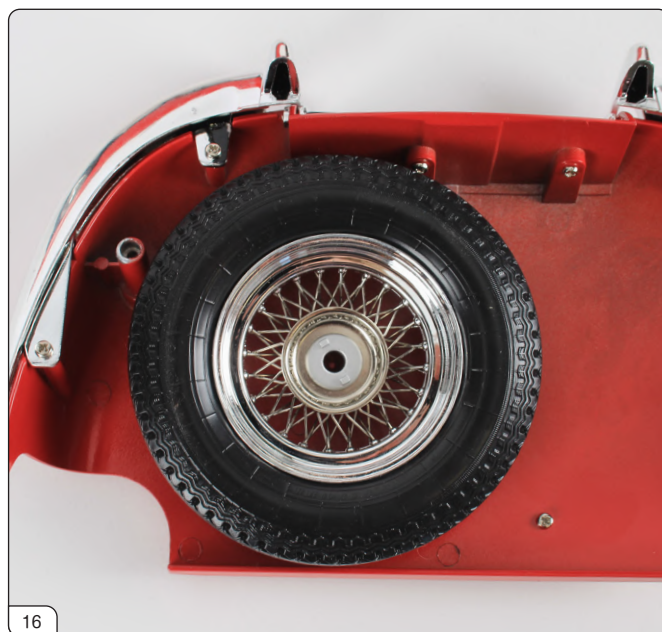
左リアバンパーの取り付け

左リアバンパーをリアエンドパネルのネジ穴(青矢印)に合わせ、AM15のネジ2本で固定します。



スペアタイヤの取り付け

ステージ⑨で組み立てたスペアタイヤを、青矢印のホルダーに収めます。

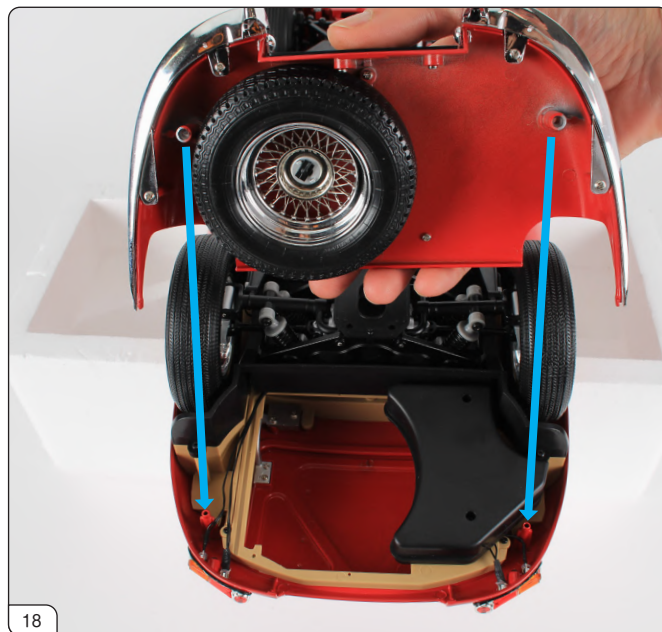


リアエンドパネルの取り付けが難しいと感じたら、スペアタイヤはこのステージの最後に取り付けましょう。

ステージ®リアバンパー・リアナンバープレートなど

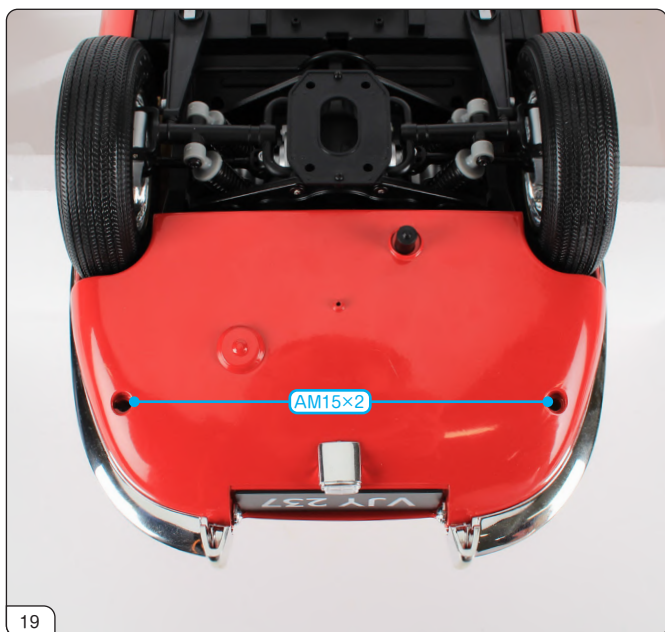


スペアホイールクランプを押し込んで、スペアタイヤを固定します。



リアエンドパネルの取り付け

リアエンドパネルとボディ本体は、青矢印の2カ所で固定します。



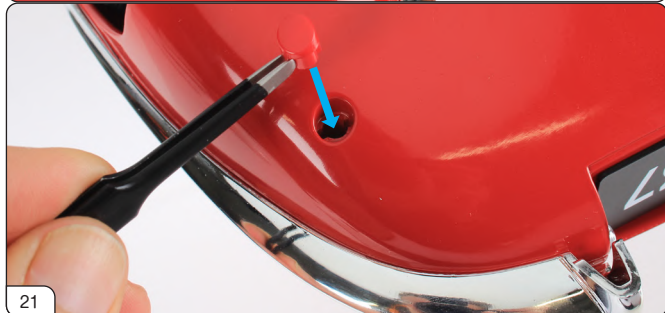
リアエンドパネルを押し込んで、AM15のネジ2本で固定します。



ネジカバーの取り付け

ステージ®で開梱した左右のネジカバーを確認します。1つは1本のバー、もう1つは2本のバーが継手となっていて異なります (青矢印)。

ステージ⑨リアバンパー・リアナンバープレートなど



21

リアエンドパネルの対応するネジ穴にカバーをはめ込みます。



22

リアエンドパネルと同じ高さになるまで、ネジカバーを押し込みます。

ステージ⑨の完了



ステージ100エキゾーストパイプ

最後にエキゾーストパイプを配管します。
これですべての工程の終了です。



ステージ100パーツリスト

名称
エキゾーストライン
エキゾーストライントップ
フロントパイプ1
フロントパイプ2
ネジAG02×5
ネジAM03×2

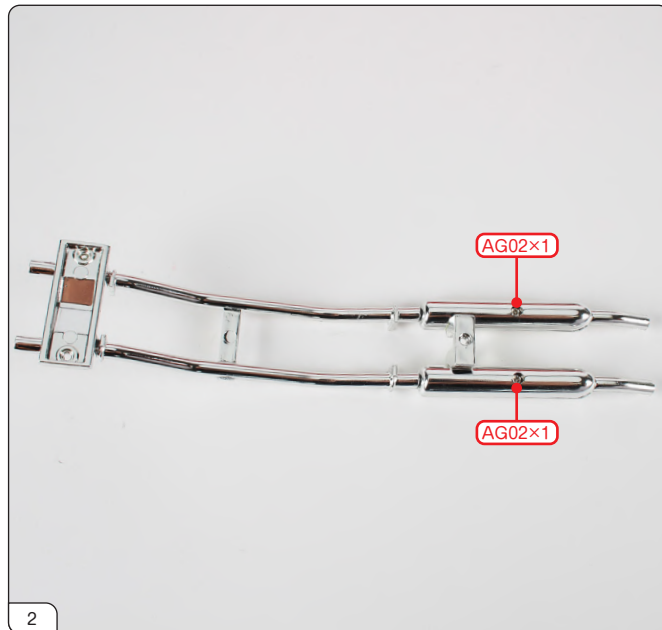


ステージ100エキゾーストパイプ



エキゾーストパイプの取り付け

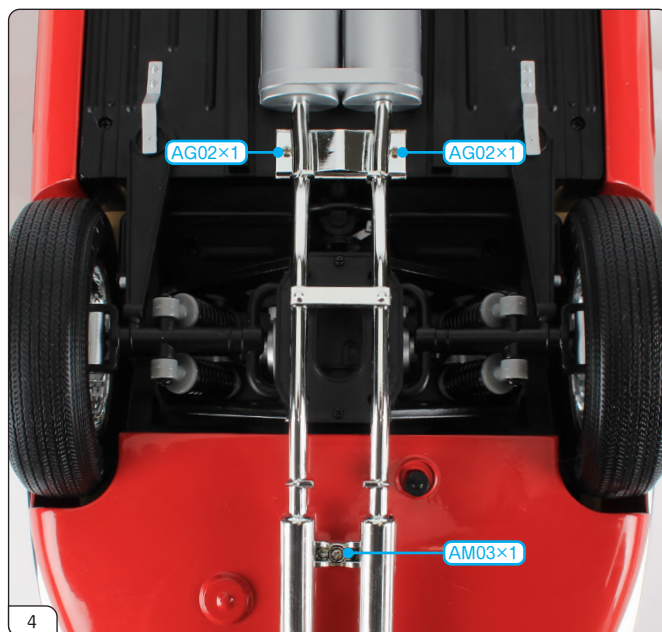
エキゾーストラインにエキゾーストライントップを合わせます。



エキゾーストライントップの穴をAG02のネジ2本で固定します。

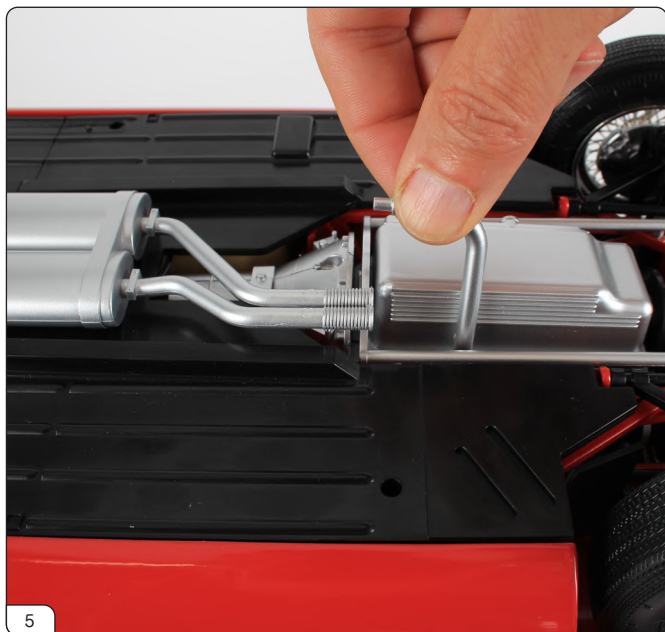


エキゾーストラインを写真のようにサイレンサーに押し込みます。



3カ所のネジ穴を合わせて、AM03のネジ1本とAG02のネジ2本で固定します。

ステージ100エキゾーストパイプ



フロントパイプ2 (短いパイプ) の端を、タンクサンプの横にある突起に入れます。



フロントパイプ2のもう一方の端を、写真のようにサイレンサーに差し込みます。



フロントパイプ1 (長いパイプ) の端を、タンクサンプの横にある突起に入れます。



フロントパイプ1のもう一方の端を、写真のようにサイレンサーに差し込みます。

ステージ100エキゾーストパイプ

ステージ100の完了



お疲れ様でした。これですべての工程が終了しました。

●お知らせ● 「ジャガーEタイプ」61年型ロードスターの製作を楽しんでいただけたと思います。次に挑戦するモデルを選ぶと、初回パックが無料になります。また、モデルを美しい状態で未永く保存していただくために、専用のディスプレイケースも販売しています。
→詳しくは agoramodels.com でご確認ください。